



空の玄関口 出雲縁結び空港 祝 開港60周年



主な内容

- 出雲縁結び空港開港60周年.....P2
- 出雲の国・斐伊川サミット婚活イベント.....P3
- 二十歳の集い／かみあり吹奏楽フェスタ.....P4
- こども医療費助成制度.....P10
- 総合芸術文化祭.....P24~25
- お知らせ.....P31~

出雲縁結び空港 開港60周年

出雲空港は昭和41年の開港以来、60年にわたり島根県の空の玄関口として観光やビジネス、帰省など多くの人を結び、地域の発展を支えてきました。

平成22年からは、出雲大社の縁結びの神様にちなみ「出雲縁結び空港」として親しまれています。

これからも多くの人と地域をつなぐ「ご縁の空港」として皆さんで利用し、応援していきましょう。

(写真は加工して使用しています)



IZUMO CITY



ANNIVERSARY
出雲縁結び空港

出雲縁結び空港 開港60周年

出雲縁結び空港

昭和41年(1966)6月30日に県営出雲空港が開港して、今年で60年。島根県の空の玄関口として発展してきた空港のあゆみを振り返ります。

空港60年のあゆみ

昭和41年(1966)	6月	開港(滑走路1,200m)
	7月	大阪線・隠岐線開設
45年(1970)	12月	滑走路延長(1,500m)
54年(1979)	8月	東京線開設
56年(1981)	3月	旧ターミナルビル開業
59年(1984)	12月	福岡線開設
平成 3年(1991)	3月	滑走路延長(2,000m)
5年(1993)	7月	現ターミナルビル開業
8年(1996)	7月	札幌線開設
9年(1997)	10月	名古屋線開設
10年(1998)	9月	累計利用客1,000万人達成
22年(2010)	7月	愛称「出雲縁結び空港」決定
24年(2012)	5月	累計利用客2,000万人達成
31年(2019)	3月	年間利用客100万人初達成
令和 6年(2024)	10月	累計利用客3,000万人達成
8年(2026)	3月	年間利用客113万人達成



昭和41年(1966)、歓声に迎えられ一番機(テスト飛行機)が到着しました。



昭和54年(1979)、出雲ー東京間の直行便が就航し、2時間20分で行き来することが可能になりました。翌年11月には、ジェット機が就航し、1時間25分に短縮されました。



令和6年(2024)、累計利用客が3,000万人を達成しました。近年、年間利用客も過去最多を更新し続けており、令和7年度(2025)には、113万人を達成しました。

現在の運航路線(令和8年夏ダイヤ)

JAL(日本航空)

東京線:1日5往復／大阪線:1日4往復
福岡線:1日2往復／隠岐線:1日1往復
札幌線:季節運航(8月)

FDA(フジドリームエアラインズ)

名古屋線:1日2往復(3往復期間あり)
静岡線:期間運航(ゴールデンウィーク期間)

出雲縁結び空港開港60周年記念 ロゴマークを作成しました

このロゴマークは事業やイベント等に利用することができます。

事前の申請が必要ですので、以下のホームページにアクセスして手続方法を確認してください。

21世紀出雲空港整備利用促進協議会▶



出雲縁結び空港開港60周年記念 「空の日」夜まつり

9月13日(日) 14:00~21:30

開港60周年となる本年は、皆さまにこれまでの感謝をお伝えすることができるような様々な催しを企画しています。詳細については、**出雲空港管理事務所**のホームページに掲載していますのでご覧ください。

出雲の国・斐伊川サミット(出雲市・雲南市・奥出雲町・飯南町共催)婚活イベント

“声からはじまる、わたしたちのご縁。”

顔出しナシ・身バレナシで安心♪

おうちで恋活

—出雲の国えんむすびFes—



Voicetep

—ボイステッパー—

出雲発/話題のマッチングアプリ「ボイスステップ」を使って、

新しい出会いを見つけませんか?

声だけだから、
自然体で話せる/
会話を楽しめる♪

日時

10月4日(日) 10:00~12:00

場所

オンライン(お手持ちのスマホから参加 ※iPhoneのみ対応)

対象

20代~30代の

独身男女...各50人

参加費

1,000円

※応募多数の場合、抽選

イベント詳細、申込方法
については、こちらをご
確認ください。▶▶▶



[申込締切] 9月23日(水)

おたずね/縁結び定住課 TEL 21-6771



中海・宍道湖・大山圏域市長会 通信

中海・宍道湖・大山圏域市長会は、中海と宍道湖沿岸の5市(出雲市、松江市、安来市、米子市、境港市)で構成し、圏域が一体となってさまざまな事業を展開しています。

～人材育成「若者を共に育てるプロジェクト」～



中海・宍道湖・大山圏域市長会と圏域5市では、島根大学と連携し、「若者を共に育てるプロジェクト」を実施しています。このプロジェクトは、大学1年生が自治体職員や企業の皆さんから各市の特徴や課題を学び、実際に現地を訪れることで、地域の魅力を発見し、課題解決のアイデアを考える取組です。

出雲市では、トキ分散飼育センターと出雲エネルギーセンターを訪問しました。来年初夏のトキ放鳥を前に、トキとの共生に向けた方策や、ごみの減量化に向けた方策について、学生たちが真剣に考える機会となりました。

圏域5市と地域が一体となって若者を育てるこのプロジェクトは、学生が地域の「リアルな現場」に触れながら学びを深める新しい学びの形として広がりを見せています。また、この経験を通じて、圏域内での就職や活動を前向きに考える学生が増加し、地元への定着にもつながっています。今後も圏域5市や大学等と連携しながら、若者と地域がつながる場を創出し、若者が地域で輝ける環境づくりを着実に進めてまいります。



おたずね/政策企画課 TEL 21-6612 FAX 21-6752

令和9年 出雲市 ^{はたち} ^{つど} 二十歳の集い



開催日

令和9年1月10日(日)

式典 13:30～

会場

出雲だんだんとまとアリーナ
(出雲市総合体育館)

(西林木町 207-1)

対象

平成18年(2006)4月2日～平成19年(2007)4月1日生まれの方

案内

10月中旬以降に対象の方へ案内状をお届けします。

※対象の年齢であれば、他市町村への転出など、出雲市に住民登録がない方でも参加できます。

※二十歳の集いに関する詳細な情報は、10月中旬に市のホームページに掲載します。

おたずね／市民活動支援課 TEL 21-6297

出雲ドームかみあり吹奏楽フェスタ2026

◇とき／11月7日(土)

開演14:00 (開場13:15)

◇ところ／出雲健康公園 出雲ドーム

◇チケット販売／9月18日(金) 10:00 から

ローソンチケット (Lコード 63530)

※自由席・指定席ともにローソンチケットのみでの販売です。

※パソコン、スマートフォン(タブレット)でご購入の場合、
座席選択サービスは9月19日(土)0:00からご利用いただけます。

保育園・幼稚園	あすなろ保育園、あすなろ第2保育園、北陵認定こども園
小学校	今市小、なないろスマイルバンド(小学生合同バンド)
中学校	MUSUBI(中学生合同バンド)
高等学校	出雲高、出雲商業高、出雲農林高、平田高、大社高 出雲北陵高、出雲西高、松江商業高、開星中高 立正大浜南高、大田高、滝川第二高(特別ゲスト)
一般	出雲吹奏楽団、ひらた吹奏楽団 出雲交響吹奏楽団-縁-

※出場団体は変更になる場合があります。



入場料金

指定席	正面スタンドエリア・バックネット裏2階エリア		
	一般 前売 3,500円 (当日3,700円)	高校生以下 前売 1,800円 (当日2,000円)	
指定席	一塁側エリア・三塁側エリア		
	一般 前売 3,000円 (当日3,200円)	高校生以下 前売 1,500円 (当日1,700円)	
自由席	一塁側エリア・三塁側エリア		
	一般 前売 2,500円 (当日2,700円)	小学生 前売 1,300円 (当日1,500円)	高校生 前売 1,500円 (当日1,700円)

※就学前のお子さまは自由席無料、指定席ひざ上観覧無料

当日は会場周辺で
飲食店の出店を行います！

特別ゲスト

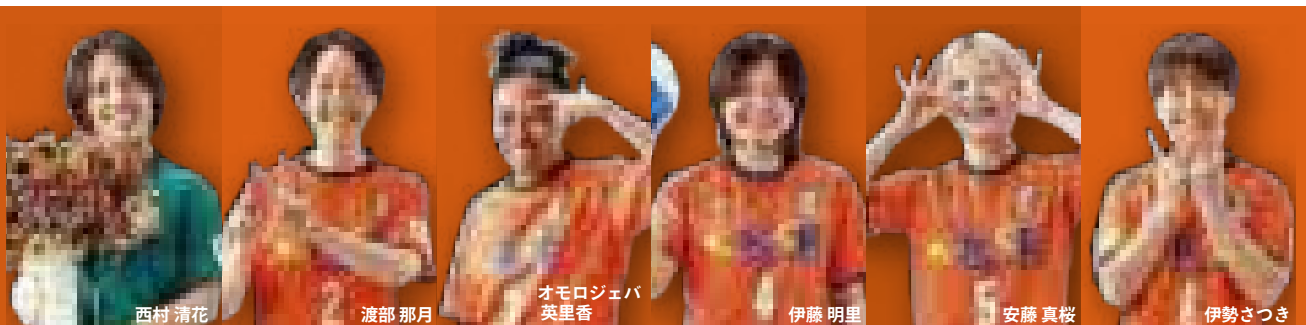
滝川第二高等学校 吹奏楽部

皆さまこんにちは！滝川第二高等学校吹奏楽部です。
本校にとって2回目となる出雲市での演奏機会となります。
出雲市の皆さまにお会いできることを心より楽しみにしております！

イベントの詳細は
出雲文化ナビを
ご確認ください。▼

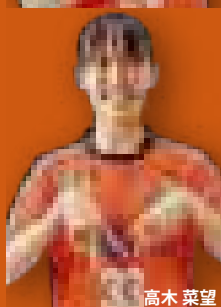


おたずね／「出雲ドームかみあり吹奏楽フェスタ」実行委員会事務局(文化スポーツ課内) TEL 21-6514



DIOSA IZUMO FC

2026 Season



「みんなで応援しよう！
ディオッサ出雲FCのなでしこたち」



2026 Plenus Nadeshiko League 17sec.

8.30 日 16:00

出雲健康公園多目的運動場



公式アプリ



おたずね／文化スポーツ課 TEL 21-6786

2027 トキ放鳥プロジェクト

vol.1

出雲市は、令和9年(2027)初夏、本州2例目となるトキの放鳥を稗原地区で行います。

放鳥まで1年をきり、あらためてトキの放鳥・野生復帰について、取り組む意義や活動内容をシリーズでお知らせします。



なぜ、出雲市はトキの野生復帰に取り組むの？

全ての生物は、互いに補いあい影響しあって生きており、ある種や生態系が失われると他の生物にも影響がおよび、全体のバランスが崩れてしまいます。

私たちの生活は、多くの部分が自然によって支えられており、人と自然が共生する社会を構築するためには、生物多様性の維持や地球環境の保全を積極的に推進していく必要があります。

かつて、トキは日本各地に生息していましたが、人間活動の影響により、一度絶滅してしまいました。

出雲市は、「トキが生息できる環境は、人も暮らしやすい環境になる」と考え、トキを環境にやさしいまちづくりのシンボルに位置づけています。

合言葉は、「トキも人も育つまちへ」。出雲市は、トキを通じて環境保全意識の向上につなげ、持続可能な地域社会の実現をめざしています。



出雲市トキのマスコットキャラクター
「ミコトッキー」

おたずね／政策企画課 プロジェクト推進室 TEL 21-6079

出雲市トキ生息環境整備事業費補助金

トキのエサとなる生き物を増やす取組を支援します

令和9年(2027)初夏、出雲市でトキを放鳥します。放鳥したトキを出雲市内に定着させるためには、エサとなる生き物を増やすことが最も大切です。ビオトープや土水路の設置など、トキのエサとなる生き物の増加に向けた環境整備の取組に必要な費用を補助します。

1. トキのエサ

トキのエサは田んぼや湿地にすむ生き物です。ドジョウやカエル、オタマジャクシのほか、バッタなどの昆虫、タニシやミミズなども食べます。稲や野菜は食べません。



2. トキがエサを採る場所

トキがエサを採る場所は、主に田んぼで、季節や田んぼの状況によりエサを採る場所を変えます。

稲が生長する夏は、周辺のあぜや草地、ビオトープでエサを採ることが増え、エサが少なくなる冬には、ビオトープや田んぼ内の土水路でエサを採ることが増えます。



写真提供：環境省

3. 補助の対象となる経費

トキのエサとなる生き物の増加につながる経費。代表的なものを例示しています。詳しくは農業振興課にお問い合わせください。

①ビオトープの整備費

休耕田等を、年間を通じて水が張ってある状態で、草があまり生えないよう管理し、エサとなる生き物が生息・生育する空間として整備するもの。

②土水路の設置費

田んぼの脇に土水路を設置し、田んぼに水がない時期のドジョウなどの避難場所として整備するもの。



①ビオトープ



②土水路

4. 補助金の額、補助の対象になる方

①補助金額：上限20万円(補助率：10分の10以内)

②補助対象者：水田管理者(耕作者、所有者)

5. 申請受付期限 10月30日(金)まで

おたずね／農業振興課 TEL 21-6582

OH!

地産地消コーナー まいがな出雲!

Vol.65 潮風が育む「多伎いちじく」

地元でとれる食材のおいしさを再発見してもらい、積極的に消費してもらいたい! 地元食材や生産者に親しみをもってもらい、地域への愛着を深めてもらいたい! との思いで、いろいろな情報をお届けします。

今月の担当 農業振興課 TEL 21-6557



多伎地域の特産品として知られるいちじくは、小振りながら甘みが強い「蓬萊柿」という品種です。ミネラルを豊富に含んだ日本海の潮風をたっぷり浴びて育った「多伎いちじく」は、上品な甘みと爽やかな酸味のバランスが良いことが特徴です。
いよいよ旬を迎える「多伎いちじく」。生果はもちろん、ジャムや干しいちじくなどの加工品も人気です。

いちじくの生産に携わる堀江さんにお話を伺いました。

～ いちじく農家 堀江 拓さん ～

栽培のきっかけ

市外出身なのですが、4年前に地域おこし協力隊として多伎町に来ることになり、特産であるいちじくのプロducersが減っているという話を聞き、力になりたいと思い、いちじくの栽培に取り組み始めました。

多伎いちじくの魅力

「蓬萊柿」はあまり日持ちがしないので、新鮮なものが食べられるのは、生産地としての魅力の一つです。
時季以外にも味わってもらえるよう、ドライフルーツや甘酒などへの加工にもチャレンジしています。

栽培の苦労

日当たりや風当たりを良くするため、枝が伸びる時期には、ひも掛けをして枝が上にまっすぐ伸びるように工夫をしています。また地面に敷き草を敷くことで、乾燥を防いだり、病害虫の予防に努めています。
収穫の時期になると、2か月くらいほぼ毎日収穫作業で休む間がないこともあります。新鮮ないちじくを届けられるよう頑張っています。

消費者の皆さんへ

手の届く範囲ではありますが、より良いものを生産できるようにこれからも努力していきたいです。ちょっと高級なイメージもあるかもしれないけど、さわやかな甘さの多伎いちじく、季節に一度はぜひ味わってください。

市道通行止めのお知らせ (令和8年10月～令和10年3月)

出雲三刀屋線(上塩冶工区)道路改良工事のため、市道の終日通行止め規制を行います。
ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

通行止め箇所 位置図



規制内容

車両通行止め

期 間

令和 8年10月19日(月)から
令和10年 3月31日(金)まで

時 間

終日(24時間)

通行止め箇所(拡大図)



おたずね/島根県出雲県土整備事務所 土木工務第三課 TEL 30-5720

9月10日～16日は自死予防週間です



自死予防週間は、国民が自死についての理解や関心を深め、自分や周囲の人の心の健康や命の大切さについて考えるための週間です。全国では、年間2万人を超える方の命が自死により失われ、出雲市においても、毎年尊い命が自死によって失われています。

自死は、個人の意思や選択の結果ではなく、その多くは心身の健康問題や経済的な問題、人間関係の悪化などにより、追い込まれた末の死といわれています。

夏休みが明けて、大人も、子どもも、心身共に疲れが出やすい時期です。周りの人の様子が「いつもと違う」と気づいたら、「どうしたの?」「疲れてない?」と声をかけ、相手の話をよく聴いてください。あなたの気づきと声かけで、救われる人がいます。

もし、あなた自身が悩んでいたら、ひとりで抱えこまず、まずは相談してください。

【相談先】

●出雲市役所 健康増進課

TEL 21-6976

そのほか、各行政センターでも
相談対応を行っています。

<月～金曜> 8:30～17:15
(土日祝日・年末年始を除く)

●出雲保健所 心の健康支援課

TEL 21-1653

<月～金曜> 8:30～17:15
(土日祝日・年末年始を除く)

●島根いのちの電話 (年中無休)

TEL 0852-26-7575

<月～金曜> 9:00～22:00

<土曜> 9:00～24:00

<日曜> 0:00～22:00

しまね分かち合いの会・虹 ～自死遺族のつどい～

【分かち合い】

大切な人を自死で突然失う衝撃、誰にも話せないその辛さ
などを遺族だけで語り合う集いを開催しています。

【J 交流会】

自死問題・遺族支援に関心のある方々と交流しています。

参加をご希望の方は、事務局にご連絡ください。

○日 時／9月12日(土) 14:00～17:00
(14:00～分かち合い／15:30～J交流会)

○場 所／出雲市民会館

○参 加 費／300円(茶菓子代等)

○おたずね／しまね分かち合いの会・虹
事務局 桑原(TEL 090-4692-5960)

～こころもメンテしよう～

引用元：厚生労働省「こころもメンテしよう」
右の二次元コードから、ページにリンクできます



※こころとカラダのセルフケア※

わけもなくイライラしたり、こころがちよっと疲れたときは、思い切って「こころとカラダのセルフケア」にトライしてみましょう。眠れなくて体がしんどい、食事をあまりとっていないときなどは、無理せず、つらいときは一人で我慢しないで、誰かに話を聞いてもらうことも、立派なストレス解消法です。

カラダを動かす

近所を散歩するなどの軽い有酸素運動が効果的です。1日20分を目安に、体がぼかばかして、汗ばむくらい続けてみましょう。

今の気持ちを書いてみる

文章を書くのが苦手なら、イラストやマンガ、あるいは意味のない「落書き」でも大丈夫。頭の中で考えるだけでなく、実際に「手を動かす」ことが大切です。

失敗したら笑ってみる

失敗した時は、自分を責めたりせず、「やっちゃった自分」を笑って受け止めてみるのも効果的です。「笑い」はこころを軽やかにして、つらい気持ちを乗りこえる力をつけてくれます。

腹式呼吸をくりかえす

不安や緊張が強くなると、息が上がってることがあります。背筋を伸ばし軽く目を閉じ、おなかの手を当て、ゆっくりと口から息を吐き出し、鼻から息を吸い込む深呼吸を、5～10分くらいくりかえしてみましょう。

9月はがん征圧月間です 胃がんは早期発見すれば90%が治ります

ぜひ、この機会に **胃がん検診** を受けてみましょう！

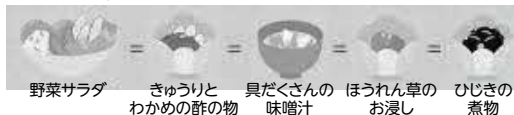
生活習慣で気をつけること

①上手に減塩する

麺類の汁は残す、食品の栄養成分表示の塩分量をチェック、しょうゆは「かける」より「つける」、酸味・香りを利用する。

②野菜はたっぷり

1日350g(小鉢5皿分)を目安に食べましょう。



詳しくはこちら
しまねMAMEインフォ
「野菜をしっかりと
摂りましょう」

受けよう胃がん検診

胃カメラ 対象年齢／50-69歳(年度末年齢)

料 金／3,000円

申込方法／電話(21-6651)またはWEB申込み

バリウム 対象年齢／40歳以上(年度末年齢)

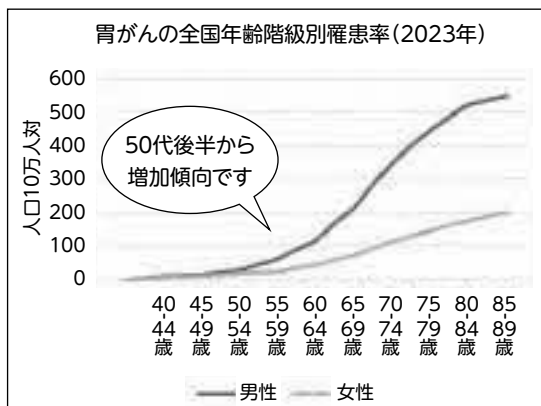
料 金／1,000円(70歳以上無料)

検索 胃がん検診 出雲市

お近くのコミュニティセンターや集会所を巡回していますので、都合のつく日時・会場へお越しください。
詳しい日程等は、「健康はつつつカレンダー」や「出雲市がん検診ホームページ」をご確認ください。

出雲市HPはこちら▲

おたずね／健康増進課(6番・7番窓口) TEL 21-6651



出典:「国立がん研究センターがん情報サービス
がん統計」(厚生労働省人口動態統計)



◀WEB申込



外国人住民とともに 安心して暮らせる出雲へ



本市には、令和8年(2026)6月末時点で、5,649人、43の国・地域の外国人住民が暮らしています。外国人住民の数は増加傾向にあり、地域の姿も少しずつ変化しています。

本市では、「多様性を認め合い みんなでつくる 多文化共生のまち」をめざし、多文化共生推進プランを策定しています。

国籍や民族、文化の違いに関わらず、安心して暮らせるまちをつくるため、本市でも取組を進めています。市公式ホームページやSNSでは、以下のようなイベント等をご案内しています。ぜひ、チェックしてみてください。皆さんのご参加をお待ちしています。

市の取組の紹介

ボランティアによる日本語教室の支援

やさしい日本語講座の開催

多文化共生まちづくり研修会の開催※

外国人住民への日本文化紹介

国際交流員による交流サロンや文化紹介講座 など

※27ページで、多文化共生まちづくり研修会のお知らせをしています。



多文化共生推進プラン



市公式SNS(Hello! Izumo)

おたずね／文化国際室 TEL 21-6576

令和8年10月から 小・中学生の医療費を無料化します！

¥0

【こども医療費助成制度】

出雲市では、お子さんの医療費助成制度を拡大し、10月診療分から

小・中学生の医療費が無料になります。

こども医療費助成の資格証を発行するための手続きや申込みは、いりません！

9月下旬に、対象の皆さんへ新しい資格証と制度のご案内をお送りします。

※一部手続きが必要な方には案内を送ります。

自己負担がどう変わるの？

区 分	令和8年9月診療分まで		10月診療分から	
	入 院	通 院・薬 局 等	入 院	通 院・薬 局 等
乳 幼 児	無 料	無 料	無 料	無 料
小学生	1割負担 (限度額2,000円/月)	1割負担 (限度額1,000円/月) 薬局等は無料	無 料	無 料
中学生				
高校生年代			1割負担 (限度額2,000円/月)	1割負担 (限度額1,000円/月) 薬局等は無料

※薬局等：薬局（病院内の薬剤科除く）、柔道整復施術所、治療用器具製作所、はり・きゅう・あんまマッサージ施術所、訪問看護ステーション

※限度額：1か月につき1医療機関（医科/歯科別）あたりの自己負担額の上限

※高校生年代：満18歳に達する日以後の最初の3月31日まで

●10月1日以降、0歳～中学生（15歳の3月31日まで）のお子さんが医療機関にかかる時は、「こども医療費受給資格証【むらさき色】」を、マイナンバーカードなどと一緒に、受付で提示してください。

●高校生年代の方が医療機関にかかる時は、「こども医療費受給資格証【きみどり色】」を、マイナンバーカードなどと一緒に、受付で提示してください。

出雲市では、マイナンバーカードを資格証として使えます。利用可能な医療機関でカードを出せば、医療費助成の資格を確認でき、紙の資格証の提示を省略できます。（全ての医療機関で対応しているわけではありませんので、紙の証もお持ちください）

以下のいずれかにあてはまる場合は医療費助成の対象となりません。

- ・医療保険が適用されないもの（紹介状がない場合にかかる負担金、差額ベッド代、食事代、検診代等）
- ・交通事故などの「第三者行為」による傷病にかかるもの

出雲市要保護児童対策地域協議会 & 島根県立大学出雲キャンパス 共同企画

講演 児童虐待防止と対応講座

見過ごされやすい虐待： DVの目撃やネグレクトが 子どもの心に与える影響



日 時

9月12日(土)

14:00~16:30 受付 13:30~

会 場

アクティーひかわ
多目的ホール

(出雲市斐川町上直江2469)

対 象

どなたでも
参加できます
(参加無料)



講 師

西澤 哲 氏

山梨県立大学大学院人間福祉学研究所 特任教授

お申し込み方法

右の二次元コードから
お申し込みください。



おたずね／子ども政策課 TEL 21-6604 FAX 21-6413 メール soudan@city.izumo.shimane.jp

「出雲市保幼小交流の日」の開催について

市では、保育・幼稚園教育から小学校教育へとつなぐ時期(接続期)において、子どもたちがスムーズに生活環境の変化に対応できるよう、翌年度に小学校へ就学する子どもを対象とした「出雲市保幼小交流の日」を開催しています。

交流の日では、小学校によって違いはありますが、子どもたちに小学校の児童や他の幼稚園・保育所等の友だちと一緒に遊びや学習を体験してもらうとともに、その活動を保護者の方に見学していただきます。実際に小学生と交流したり校舎見学をしたりすることで、入学への期待感が膨らみます。

日 時 10月20日(火) 午後

会 場 各小学校

対 象 令和9年度就学予定の子ども

その他

- ・市内の幼稚園・保育所等に通園・通所している子どもの保護者の方には、それぞれの園・所から6月に案内しています。
- ・参加申込をされた方には、参加する小学校から、9月中旬に案内状を送付する予定です。
- ・市内の幼稚園・保育所等に通園・通所していない子どもの保護者で参加を希望される場合は、学校教育課または保育幼稚園課まで、お問い合わせください。
- ・交流の日は保護者引率となりますので、参加される保護者の休暇取得について、事業所の皆さまのご配慮をお願いします。

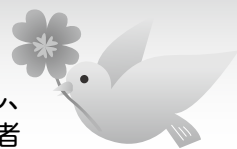


交流の日の他にも、各幼稚園・保育所・認定こども園・小学校ではさまざまな交流活動を実施したり、小学校就学前後の保育・教育内容を工夫したりするなど、子どもたちが小学校での生活・学習環境に慣れるよう取り組んでいます。

おたずね／学校教育課 TEL 21-6196・保育幼稚園課 TEL 21-6191

ひきこもり状況に悩んでいるご本人、ご家族の方へ

支援窓口にご相談してみませんか



「ひきこもり」は、病名ではなく、症状や状態を表す言葉です。ひきこもりは、社会的に孤立し、孤独を感じている状態、生きづらさを抱え生活上の困難を感じている状態、家族を含む他者との交流が限定的(希薄)な状態です。ひきこもり状態が長くなると、ご本人だけでなくご家族も不安や悩みを抱えやすくなります。

ひきこもりは、ご本人の状態によって対応が異なります。ご本人やご家族だけで抱え込まず相談してみませんか。相談者の情報は、守ります。

市の相談窓口

・福祉推進課 相談支援係

時 間 月～金曜日 8:30～17:15(祝日・年末年始を除く)

相談受付 TEL 21-6905 メール fukushi@city.izumo.shimane.jp

・出雲市子ども・若者支援センター(今市町北本町1-7出雲こどもホーム1階)

対 象 子ども・30歳代までの若者やその家族

面接相談 予約制 月～金曜日 8:30～17:00(祝日・年末年始を除く)

※まずはお電話ください。ご希望に応じ、センターでの面接相談を行います。

相談受付 フリーダイヤル TEL 0120-84-7867

県の相談窓口

・島根県ひきこもり支援センター(島根県立心と体の相談センター)

住 所 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根2階

時 間 月～金曜日 8:30～17:15(祝日・年末年始を除く)

相談受付 専門相談ダイヤル TEL 0852-21-2045 ※来所は要予約

子ども・若者支援センターではさまざまな支援を行っています

子ども・若者支援センターは、ニート、ひきこもり、不登校、発達障がい、問題行動など、子どもや若者、その家族が抱えるさまざまな悩みについて相談や支援を行う総合相談窓口です。

子どもに関する相談だけでなく、30歳代までの若者やその家族からの相談に応じ、カウンセリングや体験活動を通して、悩みごとや心配ごとの解決を一緒にめざします。

■電話相談と面接相談

- ・相談を受けるのは専任の相談員です。秘密は固く守りますのでご安心ください。
- ・内容によっては他の支援機関などを紹介し、スムーズに相談できるようサポートします。
- ・本人が出かけられない場合でも、電話相談や家族との面接相談が可能です。また、必要に応じて訪問による支援も行います。

■体験活動

- ・継続的な面接相談をしている方を対象に、スポーツ、調理、野菜づくり、事業所見学といった活動の場を提供します。
- ・相談員や活動をサポートする支援員と一緒に、自分にあった活動を見つけましょう。目標を見つけるお手伝いをします。



調理体験で火起こしに挑戦▶

9月は「認知症月間」です

令和5年6月に成立した「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」では、9月を「認知症月間」、9月21日を「認知症の日」と定めています。

本市でも、認知症への理解と、本人やその家族への支援の充実をめざし、啓発活動を行っています。

期間中には、市内での啓発活動として、認知症サポーター養成講座、旧大社駅ライトアップ(9/21(月・祝))などの取組を行う予定です。

誰もが安心して認知症になれるまちをめざして…

「地域の集まりのある日に顔を见せないな」「会話や身なりが以前と違うな」



あいさつなどで優しく声をかけたり、集まりの日にひと声かけたりするなど、さりげない見守りをはじめてみてください。

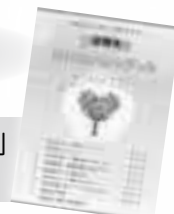
道を歩いていて「おや？認知症かな？」と思う場面があったら…
「季節に合わない服装で歩いている」「暗くなっても道端に座り込んでいる」等



あいさつや何気ない会話で声をかけ、困りごとをたずねてみてください。帰り道がわからないなどの様子があれば、警察へ連絡し、警察が到着するまで見守ってください。

地域や周囲の気遣いによって、認知症の人に限らず、皆さんが暮らしやすいまちになります

認知症の人やその家族への支援に関する情報などを掲載した「認知症ハンドブック」を作成しています。必要な方は、医療介護連携課までご連絡ください。



▲「認知症ハンドブックはこちら」

認知症ケア・フォーラム in いずも ～認知症になっても笑顔で暮らせ 誰もが安心して認知症になれるまちづくり～

参加無料

『認知症』は誰もがなりうるものであり、多くの人にとって身近なものです。認知症についての理解を深め、認知症の人とのかかわりや地域での支え合いを考えていきましょう。

と き 9月13日(日)13:30～15:30

と ころ 市役所本庁 くにびき大ホール

内 容 第1部 講演／「ひとりじゃない だいじょうぶ」

講師／横山 弥生 氏(ほっかいどう希望大使・認知症当事者)
横山 光紀 氏(配偶者)

51歳の時に若年性アルツハイマー型認知症の診断を受ける。
現在は、歌手活動を続けながら無理のない範囲でできる仕事に積極的に取り組んでいる。

座長／エスポアル出雲クリニック 院長 高橋 幸男 氏

第2部 ミニコンサート 15:00過ぎから講師による歌唱



市HPはこちら▲

開催方法 現地会場及びWeb配信(Zoomウェビナー)

参加申込 ●会場に来場される場合は、申込は不要です。当日、直接会場にお越しください。
※駐車場に限りがございますので、できるだけお乗り合わせでお越しください。

●Web配信を視聴される場合は、事前にZoomウェビナー登録が必要です。
Web視聴は第1部のみの視聴となります。

フォーラム開始前までに、Web申込(二次元コード)から登録してください。

Web申込 https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_XEFPwwwukTqm5z2vZG4fWcg

●手話通訳が必要な場合は、9月7日(月)までにFAXまたはメールにて、医療介護連携課へご連絡ください。



Web申込はこちら▲

9月23日は『手話言語の国際デー』です

『手話言語の国際デー』は、平成29年に国連総会において決議されました。

出雲市では、同年「出雲市手話の普及の推進に関する条例」を制定し、多くの市民が手話に触れ、関心を持ち、手話への理解を深めることで、ろう者とろう者以外の者が互いに尊重しあい、全ての市民が共に安心して暮らすことのできる地域社会の実現に向けて取組を進めています。

手話言語の国際デーに当たり、次の取組を行います。ぜひお出かけください。

◇手話普及の取組

①手話に関する図書、パネル展示

日時／9月11日(金)～9月23日(水・祝)

場所／出雲中央図書館(出雲市大津町)

②出雲日御碕灯台ブルーライトアップ

日時／9月23日(水・祝)18:10から21:00まで

③懸垂幕掲出

日時／9月10日(木)～9月23日(水・祝)

場所／市役所本庁 北側玄関



INTERNATIONAL DAY
OF SIGN LANGUAGES

おたずね／福祉推進課 TEL 21-6959 FAX 21-6598 メール fukushi@city.izumo.shimane.jp

手話をやってみよう!

今月は、「迷う」です。
ぜひやってみてください!

出雲市 YouTube 公式チャンネルで動画も
公開していますので検索してください。

「出雲市 YouTube やさしい手話」で 検索



お腹の前で、両手のひらを
上にして、指先を向かい合わせ、
左右に動かす



おたずね／福祉推進課 TEL 21-6959 FAX 21-6598

お試し価格
980円

その注文、定期購入ではありませんか。

定期しぼり
なし

低価格やお試し等を強調するネット広告を見て、1回だけのつもりで商品を注文したら実は定期購入だったという相談が多く寄せられています。

ネットで商品を購入する際は、申込み前に最終確認画面をスクロールして、定期購入になっていないか、解約方法や条件など、必ず確認しましょう。

【注意ポイント】・継続期間や購入回数を決められていないか確認しましょう。

・解約条件や解約の際の連絡手段を確認しましょう。

・「最終確認画面」はスクリーンショットで保存しましょう。

・1回しか注文していないからと、商品を返品したり受取り拒否したりしても、それだけでは解約になりません。



不安に思ったら、
生活・消費相談センターに
ご相談ください。

消費者問題
出前講座の
ご案内

消費者トラブルに遭わないために生活・消費相談センターの相談員が出前講座を行っています。ぜひご利用ください。
対象／市内の各種団体(おおむね5人以上)
時間／平日9:00～16:00の間で30分～1時間程度
申込／開催希望日の1か月前までにお申し込みください。

おたずね／総務課 生活・消費相談センター TEL 21-6682

専門家が無料でサポート!

事業承継 個別相談会

相談
無料

秘密
厳守

完全
予約制

事業者のみなさま

こんなお悩み
ありませんか

- ✓ 何から始めればよいかわからない
- ✓ 後継者が決まっていない
- ✓ 親族や従業員への承継を考えている
- ✓ 第三者への引継ぎ(M&A)も検討したい



まだ具体的に事業承継について考えてはいない、という段階でもお気軽に相談できます。
難しく感じてしまいがちな事業承継のこと、専門家に相談してみませんか?

日時 **11月9日(月)10:00~16:00** ※会場・時間は申込者へ個別にご案内します

相談会の流れ

①申込



②ヒアリング

申込み後、島根県事業承継・引継ぎ支援センターが訪問して事前にヒアリングを行います

③個別相談

専門家※による相談を行います

※ヒアリング結果に基づき専門家(相談員)を決定します

定員 3事業者

申込方法 お電話にてお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

申込締切 9月18日(金)

お問い合わせ 出雲市商工振興課
TEL:21-6541



おたずね/商工振興課 TEL 21-6541 FAX 21-6838



出雲市内の企業経営者・管理者・人事担当者向け

令和8年度 イクボス活用セミナー

受講料
無料

イクボスのための“聴く力”実践セミナー ～部下の思いを受け止め、行動を引き出す面談技法～

とき 10月15日(木) 14:00~16:00

ところ 出雲科学館(多目的室2・3)

内容 講義&コミュニケーションワーク
講師/中澤 博之氏(ASTER-A代表)

定員 先着50人 申込締切 10月8日(木)

申込方法 Web申込(しまね電子申請サービス)

メール、FAX、電話の場合は、以下の事項を添えて事務局へお申し込みください。

※①氏名(フリガナ)②年代③会社名④役職⑤住所(会社)⑥連絡先(電話番号)

※メールの件名は「イクボス活用セミナー」としてください。

確認の返信メールがない場合は電話にてお問い合わせください。

おたずね とらいあんぐる(出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議)事務局

くすのきプラザTEL: 22-2055 FAX: 22-2157 メール:women@local.city.izumo.shimane.jp

主催:とらいあんぐる/出雲市

【イクボスとは】

育児をしているボス、育児をしている部下やスタッフを応援するボスというだけではありません。

職場でともに働く部下やスタッフのワーク・ライフ・バランス(仕事と私生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績や結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことです。



しまね電子申請
二次元コード

詳しくは **くすのきプラザ** 検索

おたずね/市民活動支援課 TEL 21-6952

出雲市同和教育推進指定事業について

本市では、市内の各地区で組織されている「地区同和教育推進協議会」を2年間指定し、「出雲市同和教育推進指定事業」を実施しています。

神西地区人権イメージ
キャラクター
「かつく・まある」



事業の目的

市内の地区同和教育推進協議会を指定し、当該地区に関係する幼稚園、学校、保育所（園）、コミュニティセンター、各種団体等と連携を図りながら、地域ぐるみの同和教育を推進することで、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくし、全ての人々の人権が尊重される社会をつくることを目的としています。

取組発表について

実践やその成果を市内全域に広め、さらなる人権意識の高まりをめざすために、2年目の地区には、2年間の取組報告、成果、課題、今後の取組方針等について発表いただいています。

発表の場として、各地区の会場で発表される場合や、市が行う「人権・同和教育基礎講座」で発表される場合があります。

《令和8年度実践発表会》

○川跡地区人権同和教育推進協議会
とき／11月15日（日）
会場／川跡コミュニティセンター

○阿宮地区人権・同和教育推進協議会
とき／12月12日（土）
会場／市役所本庁 くにびき大ホール

おたずね／人権同和政策課 TEL 22-7506

《全国一斉「こどもの人権相談」強化週間について》

法務局では、こどもに関するさまざまな人権問題の解決を図るための取組の一つとして、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間を実施し、皆さま方からの相談をお受けいたします。

学校での「いじめ」や家庭内における児童虐待など、学校生活や日常生活の中で悩みがある人やその保護者の方は、一人で悩まずにご相談ください。相談は無料で、相談内容についての秘密は守られます。

- 実施期間等／8月28日（金）から9月3日（木）まで
平日は8：30から19：00まで
土曜日・日曜日は10：00から17：00まで
- 相談方法／・専用相談電話「こどもの人権110番」 TEL 0120-007-110（通話無料）
・法務局LINEじんけん相談 検索ID「@linejinkensoudan」
- 相談員／人権擁護委員または法務局職員

おたずね／松江地方法務局人権擁護課 TEL 0852-32-4260

みんなが心から暮らしやすいまちを！ 人権について学ぼう！

出雲市人権・同和教育基礎講座 受講生募集

受講料
無料

第1回

9月12日(土)
10:00～12:00

演題／「人は大事にされなければならない存在」
～みんな輪になって～



人は誰もが、幸せに生きていきたいと願いながらも、社会には偏見や差別が蔓延しています。
自分自身が自覚をしていないまま差別をしているかもしれません。
お話から、自分はどう生きていくのかを考えていけるきっかけになればと願っています。

講師

琴浦町在住 人権問題活動家
澤田 直美 さん

第2回

10月3日(土)
10:00～12:00

演題／「知ることは愛のはじまり」
～みんなちがってそれがいい～



幼少期から、性別への違和感や生きづらさを感じ、いじめや孤独を経験。
人との出会いをきっかけに、「違い」は、学びや気づきを与えてくれるのだと実感し、「自分を知ること、相手を知ること、違いを認め合うこと」の大切さを伝えるために、全国各地を飛び回っておられます。

講師

有限会社クロフネカンパニー所属
講演家・講師・カウンセラー 寺田 智輝 さん

第3回

11月7日(土)
10:00～12:00

演題／「言葉の責任 ネットの被害者・加害者にならないために」
～命の大切さ、人生の大切さ、あきらめない心～



身に覚えのない事件の殺人犯だとネット上で書き込まれ、以降、言われなき誹謗・中傷を受け続けてこられました。
現在は、お笑い芸人として活躍されるかわら、ご自身の体験を基に、各地で講演活動を行っておられます。
ネットとの関わり方について今一度考えてみませんか？

講師

タレント
スマイリーキクチ さん

第4回

12月12日(土)
10:00～12:00

出雲市同和教育推進指定事業
阿宮地区発表会



令和7・8年度に「出雲市同和教育推進指定事業」に取り組まれた阿宮地区の取組発表です。
地域、学校、コミュニティセンター等が連携を図りながら同和教育の推進に取り組まれた2年間の実践報告をしていただきます。

報告

阿宮地区人権・同和教育推進協議会

◆会場／市役所本庁 くにびぎ大ホール

◆申込方法／電話、FAX、メール、しまね電子申請のいずれかで、①お名前、②住所、③携帯電話番号などの連絡先を明記のうえ、以下までお申し込みください。
また、介助などをご希望の方は、申込み時にお申し出ください。
いずれも縁結びPAYで利用可能な行政ポイントが、基礎講座受講1回につき100ポイント付与されます。

※ポイントの付与には、事前に「さんいんウォレット」アプリのダウンロード、登録が必要です。

◆定員／各回100人(先着順)



▲行政ポイントについて
詳しくはこちら



▲申込みはこちら
(しまね電子申請)

申込み・おたずね／人権同和政策課

TEL 22-7506 FAX 22-7502

メール:jinken@city.izumo.shimane.jp



9月20日から26日は 動物愛護週間です。



人も動物も共に生きる仲間です。動物の愛護と適正な飼育について理解を深め、ルールとマナーを守って、誰もが快適に過ごせるようにしましょう。

🐾 ペットは最後まで責任を持って飼いましょう。

- 動物の習性を正しく理解し、生涯にわたって責任を持って世話ができるかをよく考えてから飼いましょう。
- 動物にかけられる時間や空間には限りがあるため、管理できる数を超えないようにし、必要に応じて不妊去勢手術などの繁殖制限措置を行いましょう。
- 野良猫への無責任なえさやりはやめましょう。

🐾 ペットには飼い主明示をしましょう。

ペットを飼うときは、首輪やマイクロチップなどを装着し、飼い主明示をしましょう。

🐾 ペットの飼い主は、近隣に迷惑をかけないように心掛けましょう。

- 適切な囲いの中で飼育し、種類に応じたしつけや訓練を行い、危害や鳴き声で迷惑をかけないようにしましょう。
- 犬は必ずつないで飼い、迷子にならないようにしましょう。
- 散歩の際はリードを付け、ふん処理用具を携帯し、必ず持ち帰って処分しましょう。
- 電柱などへのマーキングは迷惑となるため、マーキングをしないようしつけをするとともに、尿は水で洗い流しましょう。

🐾 飼い犬の登録と狂犬病予防注射を受けましょう。

- 飼い犬の登録(生涯1回)と狂犬病予防注射(毎年1回)を必ず行いましょう。
- 環境政策課または各行政センターへ変更届、死亡届の提出が必要です。

◎詳しい情報は、環境省
動物愛護管理室ホーム
ページをご覧ください。



おたずね／環境政策課 TEL 21-6535

出雲保健所からのお知らせ

ペットの平均寿命は長くなっています

飼い主の高齢化、病気等で飼えなくなる前に…
預かり先の確保、しつけ、健康管理、適切な飼育
頭数を心がけましょう。

ペット防災 守ろう大切な家族

いつ大規模災害が起きてもペットを守るよ
う、ケージ、フードと水、薬、ペットシート、食器
等を事前に用意し、避難時に備えましょう。

おたずね／出雲保健所 TEL 21-8788

令和8年度 出雲市再生可能エネルギー設備等導入補助金

HPは
こちら▶

市内において以下の再生可能エネルギー設備等を導入する際、費用の一部を補助します。

1.住宅用太陽光発電設備

補助金額／最大出力(kW)×2.5万円

上限／10万円

住宅用

- ・最大出力合計10kW未満のもの
- ・FIT(固定価格買取)制度の認定を取得するもの

2.蓄電池設備

補助金額／設置費用の全額

上限／5万円

住宅用

左記「住宅用太陽光発電」により発電した電気を蓄え、消費されるもの

ポータブル蓄電池は対象外

3.太陽熱利用設備(ソーラーシステム)

補助金額／設置費用の1/3以内

上限／20万円

住宅・事業用

太陽熱を給湯または冷暖房に利用する設備で、集熱器と貯湯部分が離れているもの

4.木質バイオマス熱利用設備

補助金額／設置費用の1/10以内の2倍

上限／15万円

住宅・事業用

薪ストーブ・ペレットストーブ

※薪ストーブは二次燃焼構造等排煙を減少させる構造のもの

おたずね／環境政策課 ゼロカーボン推進室 TEL 21-6741

参加費 無料 | 出雲市内 事業者のみなさまへ



エネルギーコスト高騰時代に向けた 脱炭素経営勉強会



コスト削減・脱炭素経営 一石二鳥のチャンス！



エネルギーコストが高騰する中、事業者のみなさまのエネルギー利用を見直す機会とし、経営効率化、経費削減、ひいては脱炭素化に繋げるための勉強会と簡易エネルギー診断体験会を開催します。本勉強会では、環境・ビジネスの視点から脱炭素経営の必要性を紐解き、エネルギーの高度化に繋がります。

入門編

開催日①

日時 9月1日(火) 14:00~16:30
会場 出雲ロイヤルホテル 飛鳥の間
(出雲市渡橋町831)

開催日②

日時 9月2日(水) 14:00~16:30
会場 ホテルほり江 プレシャス
(出雲市平田町1826-20)

勉強会メニュー

- ①脱炭素経営の必要性について
- ②エネルギー高度化について
- ③事例紹介(なぜエネルギー診断を実施したか等)
- ④事業者への支援について(補助金情報)
- ⑤簡易エネルギー診断体験会

お申込みはこちらから▶



参加申込期日:8月31日(月)

専門編:日程が決まり次第、市ホームページに掲載します。

*総合エネルギー診断等の支援を希望される事業者については、エネルギー診断及び計画策定支援を無料(市が負担)で受けることができます。加えて、補助金や助成制度の紹介など、伴走型で支援します。

おたずね／環境政策課 ゼロカーボン推進室 TEL 21-6741

9月10日は「下水道の日」

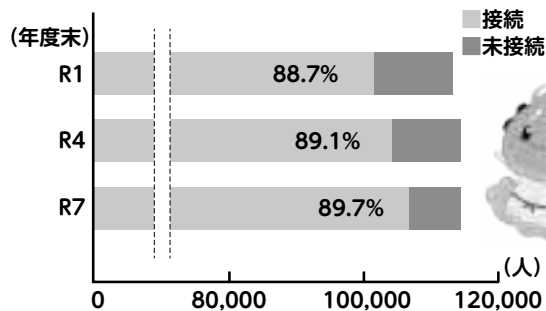
『みやくみやくと ミライへめぐる 下水道』

【第65回 下水道推進標語 大臣賞】



出雲市上下水道局
キャラクター
「みずもちゃん」

出雲市の下水道の処理人口と接続率



下水道への接続をお願いします

公共下水道や農業・漁業集落排水施設などが整備され、利用できるようになった区域の人のうち、おおむね9割が接続を終えています（グラフ）。

一方で、まだ約5,200戸が下水道へ接続されていません。

家庭から出る生活排水をそのまま流すことは、河川や湖、海の水質汚染の原因となります。また、近所の排水路の悪臭の原因になり、生活環境を悪化させます。

下水道が整備されたら、1日でも早く下水道への接続工事を行っていただきますようお願いします。

◆下水道への接続工事は、市が指定している工事店へ依頼してください。

下水道を正しく使いましょう

下水道への異物の流入によるマンホールポンプの故障や、油による下水道管の詰まりが発生しています。故障や詰まりが発生すると、汚水が流れなくなります。

◆**台所では…** 油や野菜くず、残飯を流さないでください。

◆**トイレでは…** 流すことができるのは、トイレトーパーペーパーだけです。ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、紙おむつなどは水に溶けないため、絶対に流さないでください。「トイレに流せる」表示がある製品でも水に溶けにくいものがあるため、大量に流さないでください。



個人で設置された合併処理浄化槽に 維持管理の補助金制度があります

合併処理浄化槽を適正に維持管理された場合に補助金を交付します。

◆交付する期間

浄化槽を設置された翌年度から、下水道が供用開始されるまでの間

◆補助金の交付要件

- ・10人槽以下の合併処理浄化槽であること
- ・前年度に法定検査を受検し、当年度に保守点検と清掃を行うこと

◆補助金額

1基あたり年間1万5千円を限度に交付

◆令和8年度 補助金申請締切（最終）

令和9年4月20日（火）必着

合併処理浄化槽処理水の 放流先の確保にご協力ください

市では、公共下水道や農業集落排水事業等の実施区域を除く広い地域を対象に、合併処理浄化槽の普及拡大に取り組んでいます。合併処理浄化槽は汚水の処理性能が優れており、水質保全効果が極めて高い施設です。処理水の放流先の確保にご理解とご協力をお願いします。



農業・漁業集落排水施設の 新規加入には要件があります

排水施設の処理能力等により、新規加入できない場合がありますので、ご理解をお願いします。



下水道についてのおたずね

出雲市上下水道局 検索

●下水道管理課 TEL 21-2225※

●下水道建設課 TEL 21-2227※

※夜間・休日の緊急時の連絡先
上下水道局直当 (TEL 21-3511)

●東部上下水道事務所 TEL 63-5542

●西部上下水道事務所 TEL 43-1211

プレミアム付きデジタル商品券の利用期限が近づいています！

出雲市デジタル地域通貨「いずも縁結びPAY」を活用したプレミアム付きデジタル商品券は、利用期限までにお使いください。

期限を過ぎるとプレミアム分だけでなく、チャージ分含め、残高が全額無効になりますので、ご注意ください。

利用期限：令和8年9月30日(水)

プレミアム付きデジタル商品券について、詳しくは右記二次元コードから市HPをご覧ください。

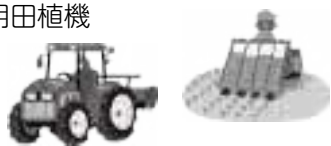
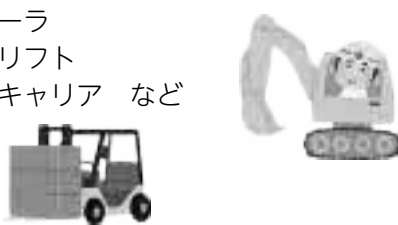


おたずね／商工振興課 TEL 21-6572

小型特殊自動車は軽自動車税が課税されます

道路を走行しない小型特殊自動車についても軽自動車税が課税されます。

下表に該当する車両をお持ちの方(個人・法人)は道路の走行有無にかかわらず、市に申告をして、標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。

区 分	小型特殊自動車(農耕作業用)	小型特殊自動車(その他のもの)
大 き さ	制限なし	長さ4.7m以下・幅1.7m以下・高さ2.8m以下
総排気量	制限なし	制限なし
最高速度	35km/h未満	15km/h以下
種 類	・農耕トラクタ ・農業用薬剤散布車 ・刈取脱穀作業車(コンバイン) ・乗用田植機 	・ショベルローダ(ミニバックホウ含む) ・ロードローラ ・フォークリフト ・ホイールキャリア など 
年 税 額	2,400円	5,900円

※「農耕作業用」は、最高速度が35km/h以上の場合、大型特殊自動車となります。

※「その他のもの」は、大きさ(長さ・幅・高さ)、最高速度の要件を1つでも超える場合は、大型特殊自動車となります。

申告受付場所 本庁市民税課 または 各行政センター市民サービス課

申告手続に必要なもの

- ・軽自動車税申告書(受付窓口にあります)
- ・車名(メーカー名)、型式、車台番号(農耕作業用は製造番号)等がわかるもの
- ・販売証明書 または 譲渡証明書(申告書に記載欄があります)

軽自動車税は4月1日時点の車両の所有者に1年分の税金が課税されます。4月2日以降に廃車等の手続をされた場合でも、月割で税金が還付されることはありません。

おたずね／市民税課 TEL 21-6703

持続可能な行財政運営を実現するために ～ 行財政改革の取組状況について ～

市では、令和6年4月に「第3次出雲市行財政改革大綱」と、具体的な取組項目等を定めた「出雲市行財政改革前期実施計画(計画期間:令和6年度～令和10年度)」を策定し、行財政改革の取組を進めています。

1. 令和7年度の取組状況

前期実施計画の2年目となる令和7年度の取組状況は、以下のとおりとなりました。行財政改革によって得られた財政効果の実績額は約5億3千万円となり、前期実施計画で設定した目標額の1億6千万円を上回りました。

行財政改革の実施方針と主な取組内容		財政効果額 (単位:百万円)
1. 効率的・効果的な行財政運営 ・事務事業について、2事業を廃止、5事業を見直し ・補助金等について、4件を廃止、1件を見直し ・市民課に書かない窓口を導入 ・職員向け生成AIの導入 ・市ホームページへのAI検索窓の導入 ・電子書籍貸出サービス(出雲市電子図書館)の開始 ・道路パトロール業務のDX化による業務の効率化		56.1
2. 公共施設のあり方と管理運営 ・地域集会所の地元移譲 ・公共施設等総合管理計画の改訂		16.9
3. 組織体制の充実と人材育成 ・オンライン研修の積極的な活用 ・フレックスタイムやテレワークなどの多様な働き方の推進		—
4. 財源の確保と債務の抑制 ・法定外目的税(宿泊税)等の検討 ・公共施設へのネーミングライツの取組 ・施設使用料の見直し ・不用となった公用車等の売却や土地の貸付 ・ふるさと納税制度の活用 ・下水道使用料の改定		458.8
 ◀取組の詳細は、こちらから ご確認ください。	合 計 ①	531.8
	目 標 額 ②	160.0
	差引(①-②)	371.8

2. 令和8年度の主な取組

これまでの行財政改革の取組により、一定の成果はありましたが、持続可能な行財政運営をするためには、今後も行財政改革に取り組んでいく必要があります。令和8年度は以下の項目について取組を進めていきます。

- ◇ 事務事業、補助金の見直し
- ◇ デジタル技術を活用した窓口改革や業務の効率化
- ◇ 公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の見直し など

市が発行する広報物を ホームページからご覧いただけます ～デジタル回覧板～

デジタル回覧板
(自治会配布物)



広報いずも
最新号



広報いずもとあわせて、毎月、市から自治会を通じて各戸に
配布または回覧している広報物を市ホームページに掲載して
います。

発行日当日からパソコンやスマートフォンで
広報物をご覧いただけます。



掲載内容について

- ・ 毎月の広報物は、広報いずもの発行日にあわせて掲載します。
- ・ 広報物に関するお問い合わせは、それぞれの文書に記載されている問い合わせ先までお願いします。

掲載ページへのアクセス方法

①市ホームページから 「デジタル回覧板」を検索する。

デジタル回覧板 検索



②広報いずも裏表紙の二次元コードから スマホ等で広報いずもの裏表紙の下部に掲載 している二次元コードを読み取る。



③市公式LINEから 次のどちらかをタップする。

方法1

毎月、広報いずも
発行日に配信される
メッセージをタップ

方法2

メニューから
「広報紙・配布物」を
タップ



便利でおすすめ！
ぜひ友だち登録を
お願いします！



出雲市公式LINE 友だち募集中！

市公式LINE登録を友だち登録すると、災害に関する緊急情報やイベント、子育て支援などの最新情報のお知らせを受け取ることができます。

また、受信したい情報の分野をあらかじめ「受信設定」することで、関心のある情報だけを受け取ることもできます。

二次元コードを読み取ると
友だち登録ができます。



@izumocity



出雲総合芸術文化祭

バラエティに富んだ、数々の舞台芸術や伝統芸能などの優れた芸術文化に触れる機会を、年間を通じて提供します。



ホームページもあわせてご覧ください

◀出雲文化ナビ

<https://izumo-bunkanavi.jp/>

(公財)出雲市芸術文化振興財団▶

<https://www.izumo-zaidan.jp/>



出雲市民会館 おたずね/山陰中央新報社 TEL 0852-32-3415(平日10:00~17:00)

ミュージカル「ALICE ～不思議の国のアリスより～」

ルイス・キャロルの小説「不思議の国のアリス」を原作に、誰もが知っているアリスの誰も知らなかった物語を、豪華キャスト陣が心躍るミュージカルでお届けします!

- ◆と き/12月19日(土)開演13:00 (開場12:00)
- ◆入場料(全席指定・税込) / 【前売】S席10,000円、A席9,500円、
B席8,000円
- ◆チケット/9月1日(火) 10:00 一般発売開始
- ◆プレイガイド/出雲市民会館ほか
- ◆出 演/田中夢羽、藤田朋子、ROLLY、土屋アンナ、
吉田要士、松村雄基
- ◆主 催/山陰中央新報社
- ◆共 催/ (公財)出雲市芸術文化振興財団、出雲市、
出雲市教育委員会、出雲メセナ協会、BSS山陰放送



出雲市民会館 おたずね/ユニオン音楽事務所 TEL 082-247-6111(平日12:00~15:00)

ゴスペラーズ坂ツアー2026 “UNIVER5OUL”

- ◆と き/11月29日(日)開演17:00 (開場16:15)
- ◆入場料(全席指定・税込) / 9,000円
- ◆チケット/9月6日(日) 10:00 一般発売開始
- ◆プレイガイド/出雲市民会館ほか
- ◆主 催/ユニオン音楽事務所
- ◆共 催/ (公財)出雲市芸術文化振興財団、出雲市、
出雲市教育委員会



多伎文化伝習館 開館時間/8:30~17:00 おたずね/ TEL 86-2611(土日祝日を除く)

水墨画作品展

墨の濃淡と巧みな筆遣いで表現された見事な作品を多数展示します。

- ◆と き/9月3日(木) ~6日(日)
10:00~16:00
- ◆入場料/無料
- ◆出 品/山陰水墨画協会

黙耀会書道展

書道誌「開眼」で学び、日々錬成に励む書道グループ黙耀会の皆さんの力作を多数展示します。

- ◆と き/9月25日(金) ~27日(日)
10:00~16:00
- ◆入場料/無料
- ◆出 品/黙耀会(多吉支部、宇河支部、黙三支部)

岩合光昭写真展 ご当地ねこ

全国のネコファンに愛され続けているNHKの人気番組「岩合光昭の世界ネコ歩き」。各地のネコと出会うこの番組は、日本全国47都道府県を完全制覇!本展には全国の「ご当地ねこ」たちが大集合します。会場では、その土地ならではの気候風土の中で暮らすネコたちの豊かな表情や仕草、躍動感をとらえた写真約150点を展覧します。

◆と き／9月5日(土)～11月23日(月・祝)

◆入場料／一般:1,000円、大学生:800円、高校生以下:無料

最新の情報は▶
こちら



関連イベント

岩合光昭トーク&サイン会

◆と き／9月19日(土)

①11:00～ サイン会はトーク終了後11:45～(予定)

②14:00～ サイン会はトーク終了後14:45～(予定)

◆参加方法／【トーク】申込不要 ※トークの参加には、本展の入場券が必要です。

【サイン会】別途整理券が必要です。整理券は、物販コーナーで写真集を購入された方に先着順で配布します。※整理券は1人1枚までです。1枚につき3冊までサインをもらうことができます。

ごえんdeスマイル ～0才からのおんがくかい～ in 平田

出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケストラ所属のメンバーによる、0才から家族一緒に楽しめるコンサートです。入退場自由で授乳・おむつ替えスペース、ベビーカー置き場も用意いたします。また、開場時と終演時にマリンバ組立・解体ショーを行います。ぜひお気軽にお越しください。

◆と き／10月3日(土)

【午前の部】開演10:30(開場10:00) 終演11:15

【午後の部】開演13:30(開場13:00) 終演14:15

◆入場料(自由席・税込)／1人につき500円※大人も子どもも1人1枚チケットが必要です。

◆出演／江角亜弥(マリンバ・パーカッション)、今岡美保(鍵盤ハーモニカ)、望月美希(ピアノ)、長岡知穂(うた・おはなし)

◆曲 目／道化師のギャロップ、どんぐりの運命～ころげてハマってさあ大変!、パンやさんにおかいもの、台所協奏曲、ぼよよん行進曲 ほか

◆チケット／8月22日(土)発売開始

◆プレイガイド／平田文化館、出雲市民会館、ビッグハート出雲、大社文化プレイスうらら館、ローソンチケット(Lコード:62193)

市民団体主催 9月の催し

催事名	と き	ところ	料 金	おたずね
雲州平田文化協会 設立50周年記念事業 第60回油絵グループ木曜会展	9月12日(土)、13日(日)	平田文化館	無料	雲州平田文化協会 (平田文化館内) TEL 63-5030

部門	①催事名②開催日③会場	出品規格等	④申込み先 ⑤問合せ先 ⑥締切
パッチワーク	①パッチワークキルト展 ②10月16日(金)～18日(日) 10:00～16:00 (最終日は15:00まで) ③出雲文化伝承館 縁結び交流館	教室に所属せず、オリジナル作品に限る。 ●搬入 10月15日(木)10:00～13:00 ●搬出 10月18日(日)15:00～16:00	はがきに住所・氏名・電話番号・作品のタイトル・サイズ・コメントを明記し、申し込む。 出品料は、1点につき1,000円(搬入時に提出) ④〒693-0032 下古志町202 江戸幸子 宛 ⑤TEL 22-0536 ⑥9月30日(火)
書道	①出雲市美術展[書道] ②10月30日(金)～11月1日(日) 10:00～17:00 ③ビッグハート出雲 アートギャラリー	【作品規格】紙サイズ①縦135cm、横35cm以内(縦のみ)②縦横90cm以内(縦横自由)、仕上がり寸法 横90cm以内(縦については概ね180cm以内)の未発表作品 ●搬入 10月29日(木)13:00～14:00 ●搬出 11月 1日(日)16:00～17:00	所定の出品連絡票に必要事項を記入のうえ、出品料2,000円を添えて申し込む。 ④〒693-0014 武志町869-8 齊鹿妙子 宛 ⑤TEL 24-3657 ⑥9月26日(土)
短歌	①第76回出雲短歌大会 ②10月25日(日) 13:00～16:00 ③パルメイト出雲	1人1作品のみ。未発表作品に限る。 ●搬入 10月25日(日)11:00 ●搬出 10月25日(日)17:00	住所、氏名、電話番号を明記のうえ、作品、出詠料1,000円(切手不可)を添えて申し込む。 ④〒699-0611 斐川町阿宮1149 出雲短歌大会事務局 保科ひろみ 宛 ⑤TEL 090-7972-3932 ⑥9月1日(火)
洋画	①出雲市美術展[洋画] ②11月20日(金)～22日(日) 10:00～16:00 ③出雲文化伝承館 縁結び交流館	【作品規格】油彩:6号～100号 水彩:八つ切(約36.4cm×25.7cm)以上 版画:特に制限なし ●搬入 11月19日(木)13:00～15:00 ●搬出 11月22日(日)16:00～17:00	作品募集案内により申し込む。 出品料1,500円 ④〒693-0001 今市町716 (有)米原画材 ⑤TEL 21-0766 ⑥11月1日(日)
川柳	①第48回出雲市川柳大会 ②11月8日(日) 10:00～17:00 ③パルメイト出雲	【兼題(各題2句出句)】 「他人」「軽快」「地図」「散る」 「飾る」「指示」	11月8日に出席する者は当日(参加料1,500円)、欠席者は投句料1,000円を添えて申し込む。 ④〒693-0013 荻杼町363 柳楽たえこ 宛 ⑤TEL 22-6023 ⑥10月30日(金)
漢詩	①出雲市漢詩大会 ②11月21日(土)、22日(日) 10:00～16:00 ③出雲中央図書館	1人5首まで 詩題自由 絶句、律詩で自詠の漢詩作品	漢詩に読み下し文と投稿料1首1,000円を添えて郵送で申し込む。 ④〒693-0062 中野町697-18 田高一成 宛 ⑤TEL 21-8541 ⑥10月10日(土)
写真	①出雲市美術展[写真] ②9月25日(金)～27日(日) 10:00～17:00 (最終日は16:00まで) ③斐川文化会館 1階ロビー	【公募展部門(1人3点まで)】 サイズ:四つ切・ワイド四つ切・A4、その他:スマホプリント可。未発表作品の単写真に限る。 【ビギナー部門(1人2点まで)】 サイズ: A4、その他:単写真でスマホプリント可 ※注意事項※ 作品は「木製パネル張り」またはガラスを外した額に入れ、吊るひもを取り付ける。 ●搬入 9月13日(日)13:00～17:00 ●搬出 9月27日(日)17:00～18:00	搬入日の受付時間内に、会場へ持ち込む。(事前申込み不要)公募展部門は、出品料1点につき1,000円(ビギナー部門は無料。※審査・表彰はなし) 搬入日に出品目録を記入のうえ、提出。 ④出雲写真作家協会 会長 矢田晃一 TEL 090-4142-3616 TEL 28-2502
日本画	①出雲市美術展[日本画] ②12月4日(金)～6日(日) 10:00～17:00 (最終日は16:00まで) ③出雲文化伝承館 縁結び交流館	【賞対象】未発表作品のみ。1人2点まで。 サイズ:額装6号～20号 【賞対象外】公募展出品作品も可。 サイズ:額装50号までは縦横自由。 60号～80号は縦画面のみ。 ※注意事項※ アクリル可・ガラス不可 墨絵は受け付けない。 ●搬入 12月3日(木)13:00～13:30 ●搬出 12月6日(日)16:15～17:00	募集要項の申込用紙に記入のうえ、事務局または(有)米原画材へ出品料1,000円を添えて申し込む。(出品料は搬入時に提出も可。) ④⑤①事務局 〒693-0104 稗原町4571-1 伊藤圭子 宛 TEL 090-5707-0339 FAX48-1711 ②(有)米原画材 〒693-0001 今市町716 (有)米原画材 TEL 21-0766 FAX 21-3350 ⑥11月20日(金)



出雲市生涯学習情報

ひろがる、つながる、出雲の学び!あなたの生涯学習を応援します!

申込み・おたずね 市民活動支援課 〒693-8530 出雲市今市町70番地

TEL 21-6528 FAX 21-6299 メール: gakushu@city.izumo.shimane.jp

事前に申込みが必要です。受講希望の方はしまね電子申請サービス、電話、FAX、メールのいずれかでお申し込みください。FAXまたはメールの場合は、件名を「生涯学習講座申込」として

①講座名 ②氏名(ふりがな) ③住所 ④連絡先 を明記のうえ、お申し込みください。

※受講は抽選で決定します。定員に満たない場合は締切後も先着順で受け付けます。

※通訳、要約筆記や介助その他、何らかの配慮が必要な方は、お申込み時にご相談ください。



地球にやさしいエコ農園チャレンジ～みんなで楽しく育てよう～

子ども
同伴可

【日 時】10月3日(土) 10:00～12:00

【会 場】出西コミュニティセンター 集会室

【講 師】Cozy Terrace 小松原 幸二 さん

【受講料】300円(種代)

【定 員】30人 【応募締切】9月24日(木)

【持 物】プランター20L、汚れてもよい服装

しまね電子申請



共催/出雲市地球温暖化対策協議会

野菜栽培や、普段生ゴミとして捨ててしまふ野菜のヘタや根元を再び育てる「再生栽培」について学びます。ワークショップを通して、日々の暮らしの中で環境のためにできることを考えてみませんか。お一人での参加・親子の参加も可能です。

出雲國講座「出雲の神在祭と万九千神社の歴史と文化」

【日 時】10月17日(土) 10:00～12:00

【会 場】万九千神社・立虫神社

【講 師】万九千神社 宮司 錦田 剛志 さん

【受講料】100円

【定 員】50人 【応募締切】9月24日(木)

10:00～ 社殿、祭儀等の解説案内(神社散策)

11:00～ 出雲の神在祭の動画上映と解説(講義)

しまね電子申請



万九千神社は、神在月に全国から参集された八百万の神が出雲を去る際に立ち寄り、直会(なおらい)を催したのちに諸国へ旅立たれるといわれています。

この講座では、社殿と祭儀の解説を聞きながら、神社を散策します。

また、隣接する立虫神社の拝殿にて、神在祭の様子を詳しく伺います。



トキの生態と生息環境を学ぶ! 出雲の自然満喫バスツアー ～放鳥予定地「稗原」を訪ねる～

【日 時】10月22日(木) 13:30～16:30

13:30～ トキ公開施設見学

14:30～ 野尻町ビオトープ見学

【集 合】出雲市トキ公開施設(西新町)

【講 師】稗原自治協会 会長/農事組合法人

野尻の郷 代表理事 柿本 榮さん

【受講料】800円(バス代) 【定員】25人 【応募締切】10月6日(火)

【持 物】長靴、汚れてもよい服装 ※当日は実際にビオトープや田んぼに入り、生きものの採集や観察をします。

しまね電子申請



出雲市は、令和9年初夏のトキ放鳥に向けた取組を進めています。この講座では、出雲市トキ公開施設のトキを見学したり、トキの放鳥予定地にあるビオトープを訪ね、トキの生態や生息環境に関する理解を深めます。

受講料
無料

多文化共生まちづくり研修会 外国人住民とともに暮らす出雲のいまを考える ～言葉にならないままで大丈夫。まずは話してみませんか。～

【日 時】10月31日(土) 14:00～16:00

第一部 講演

第二部 グループワーク

※どちらか片方みの参加も可能です

【会 場】市役所本庁くにびき大ホール

※第一部、第二部ともに参加された方には、いずれも縁結びPAYで使える行政ポイント(100ポイント)をプレゼントします。

【定 員】50人

【応募締切】10月9日(金)

しまね電子申請



【講師/ファシリテーター】

東京外国語大学 副学長

教授 中山 俊秀さん

言語学者。出雲ファンを自認。



外国人住民と日常的に関わりのある方も、そうでない方も、生活の中でふと抱く戸惑いや、小さな気づきを持ち寄って、話してみませんか。

出雲弥生の森博物館情報

夏季企画展

開催中～9月23日(水・祝) 出雲の弥生人が使ったうつわたち ～あなたの推しはどれ?～

出雲平野では、これまで多くの弥生時代のうつわが発掘されてきました。今回は、形がよく残っているものを中心に、弥生人が使ったうつわを紹介します。本展を通して、ぜひ「推しのうつわ」を見つけてみてください。



▲下古志遺跡の台付壺

【ギャラリートーク】 無料・申込不要
9月19日(土)10:00から

夏季企画展関連講演会

9月5日(土) 14:00～16:00
演題／「うつわから弥生時代の社会を探る」
講師／河合 忍 氏(岡山県古代吉備文化財センター)
無料/定員80人/要予約(メール/電話/FAX)

ギャラリートーク

開催中～10月5日(月)
いつまでも戦後でありたい2026
～旧海軍大社基地 滑走路のつくりかた～

【ギャラリートーク】 無料・申込不要
9月26日(土)10:00から

速報展

開催中～9月14日(月)
立ち会う～中山丘陵遺跡・矢野遺跡の新資料～

館長講座

講師／花谷 浩(当館館長)

◆定員/各回80人 ◆受講料/各回300円
◆要申込(電話・メール・FAX)



- 第1回 10月 4日(日) 14:00～16:00
「世界遺産に登録『飛鳥・藤原の宮都』解説します①
～中央集権国家の形成過程～」
- 第2回 11月15日(日) 14:00～16:00
「世界遺産に登録『飛鳥・藤原の宮都』解説します②
～国家宗教としての仏教寺院の成立～」
- 第3回 12月13日(日) 14:00～16:00
「世界遺産に登録『飛鳥・藤原の宮都』解説します③
～律令による墓制の変化～」



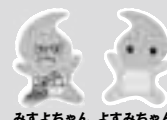
出雲弥生の森博物館

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日 火曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始

入館料・観覧料 無料

〒693-0011 大津町2760
TEL 25-1841 FAX 21-6617
メールアドレス yayoi@city.izumo.shimane.jp

出雲弥生の森博物館 検索



みすちゃん よすみちゃん

荒神谷博物館情報

常設展 9月5日(土)～11月8日(日)

「出雲の原郷展」

出雲市斐川町学頭の大倉Ⅳ遺跡からはさまざまな古代の遺物が出土しています。右の写真にある火鑽臼は、木板の上で棒(杵)を立てて回転摩擦することによって火を起こす祭祀用の道具です。



火鑽臼(大倉Ⅳ遺跡)▲

ホール展 9月19日(土)～10月19日(月)

かわとフォトクラブ写真展

観覧無料

出雲市川跡地区の写真愛好家9人の会員で、「撮り旅」や展示会の開催など行ってきました。今回は約30点の作品を展示しますので、ぜひご覧ください。



「蓮上の小さな訪問者」 三ツ巧備作▲

定例講演会 第249回

9月19日(土) 13:30～15:00

- ◆講師／今福拓哉 氏(島根県教育庁文化財課古代文化センター)
- ◆演題／「四隅突出型墳丘墓から弥生社会を考える」
- ◆資料代/300円 ◆要申込
- ◆会場／荒神谷博物館交流学習室 オンライン対応可能

風土記談義

9月20日(日) 10:00～11:30

- ◆講師／平野芳英・杉岡直子(NPO法人出雲学研究所)
- ◆受講料/300円
- ◆事前に会員登録必要
- ◆会場／荒神谷博物館 交流学習室

荒神谷博物館

Archaeological Museum of Kojindani

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日 9月8日(火)・15日(火)・24日(振替木曜日)・29日(火)
展示替えに伴う休館 8月31日(月)～9月4日(金)

〈お問合せ・お申込み〉
〒699-0503 斐川町神庭873-8
TEL 72-9044 FAX 72-7695

荒神谷博物館 検索

※最新情報はホームページをご覧ください。





※開催方法が変更になる場合があります。出雲科学館のホームページでお知らせします。

企画展

観覧無料

令和8年度 出雲市科学作品展(出雲市小中学生科学グランプリ)

9月19日(土)～27日(日) 9:30～17:30

※9月24日(木)は休館日です
※9月26日(土)に表彰式を行います主催:出雲市教育研究会理科部会
共催:出雲市教育委員会

市内の小中学生が取り組んだ科学研究の成果を展示します。ユニークな発想を生かした力作をぜひご覧ください。

募集

「ノーベル賞をめざせ!子ども科学学園」令和8年度学園生募集

科学のスペシャリストが講師としてやってくる!観察・実験・ものづくり、夢がふくらむ
科学体験をしてみよう!詳しくは科学館HPをご覧ください。

期間:9月～2月の日曜日(全10回)

※活動時間の異なる講座もあります。

小学生クラス 10:30～12:30 中学生クラス 14:00～16:00

募集人数/小学生クラス(小学5、6年生) 24人

中学生クラス(中学1～3年生) 24人 ※継続して参加できる方が対象です。

参加費/3,000円(材料費・バス代など) 応募締切/9月13日(日)



イベント

参加無料

レーザーをよけろ!仮想空間でレーザー突破チャレンジ

9月13日(日) 10:00～15:00

体験時間/1人10分 ※先着順に受け付けます。
対象/小学3年生以上

現実の空間にデジタルのレーザーが出現!

VRゴーグルを装着し、しゃがんだり、くぐったりしながら全身を使って
仮想レーザーを避けてゴールをめざす体験型イベントです。

お問合せは「いずもデジタルスタジオ」公式LINEへ。主催:島根県eスポーツ連合 共催:出雲科学館



※写真はイメージです。

チャレンジ!教室

参加
無料整理券 参加する際は整理券が必要です。開館時刻(9:30)からその日に開催する教室の整理券を受付カウンターで配布します。1人につき2人分(ご本人分含む)
自由出入 まで、代理受取可能です(ただし、保護者同伴が必要な方は代理人になれません)。教室回数や定員など状況によっては変更となる場合があります。
時間内入室が自由にできます。ただし、状況によってはしばらくお待ちいただく場合があります。

教室名	開催日	開催時間	所要時間	参加人数・対象
(ものづくり) 整理券 スtringアートに挑戦 糸できれいな模様をつくろう!	5日(土)、6日(日) 12日(土)、13日(日)	①10:30～②13:30～ ③15:30～	50分	各回先着24人 小学3年生以下は2人までにつき 保護者1人同伴
(自然・環境) 自由出入 星空観察を楽しもう 9月の星空・月	19日(土) ※曇天・雨天時は中止	19:00～20:00 開催の有無は当日15時以降に 科学館HPでお知らせします。	—	時間内自由出入 中学生以下は保護者同伴
(実験) 自由出入 手作り発射台でボールを飛ばそう!	19日(土)～23日(水・祝)	① 9:30～12:00 ②13:30～16:00	20分	時間内自由出入 小学3年生以下は2人までにつき 保護者1人同伴
(ものづくり) 自由出入 空気ですいすい カーリングゲームであそぼう	19日(土)～23日(水・祝)	① 9:30～12:00 ②13:30～16:00	30分	時間内自由出入 小学2年生以下は2人までにつき 保護者1人同伴
(木工) 自由出入 糸のこ盤で木のストラップをつくろう	19日(土)～23日(水・祝)	① 9:30～12:00 ②13:30～16:00	30分	時間内自由出入 小学3年生以下は2人までにつき 保護者1人同伴
(自然・環境) 整理券 プラネタリウムで星空散歩	26日(土)、27日(日)	①11:10～②13:30～ ③16:30～	30分	各回先着25人 小学3年生以下は保護者同伴
(実験) 整理券 オレンジの力でスタンプをつくろう!	26日(土)、27日(日) 10月3日(土)、4日(日)	①10:30～②13:30～ ③15:30～	40分	各回先着24人 小学3年生以下は2人までにつき 保護者1人同伴
(実験) 自由出入 空飛ぶ種をつくろう	26日(土)、27日(日) 10月3日(土)、4日(日)	① 9:30～12:00 ②13:30～16:00	20分	時間内自由出入 小学3年生以下は保護者同伴

なるほど!教室

応募方法

事前に申込みが必要です。科学館ホームページ、電話、ハガキ、FAX、科学館受付カウンターのいずれかでご応募ください。

教室名	開催日	開催時間	募集人数・対象	参加費	締切
(木工) 木工創作教室 ※自分の作りたいものを、自由に木工する教室です。 ※木工機械室は、木工中級講座(旧木工応用講座)を修了され、 使用許可証をお持ちの方のみ使用できます。	13日(日) 16日(水)	10:00～15:30 (12:00～13:00昼休憩)	各日10人 中学生～大人 ※参加者以外は入室不可	工作室400円 木工機械室 (工作室含む) 500円	8月30日(日)
(木工) 木工初級講座 ※これから木工を始めてみたい方向けの、基礎的な内容をま とめた講座です。手工具や小型木工機械の使い方を学ぶこと ができます。(詳しくは科学館ホームページをご覧ください。)	13日(日) 16日(水)	10:00～15:30 (12:00～13:00昼休憩)	各日2人 高校生～大人 ※受講者以外は入室不可	400円/日	8月30日(日)
(ものづくり) きのくにロボットフェスティバル2026 全日本小中学生ロボット選手権 リモコンで動くロボットをつくろう ※ロボット選手権に出場できるロボットを作ります。 ※小学生の部はロボットの作製、中学生の部は競技のルール 説明をします。 ※11月3日に島根県大会を出雲科学館で開催します。 講師:松江工業高等専門学校 真田 充志 氏	13日(日)	小学生の部 10:00～12:00 中学生の部 13:00～15:00	小学生の部(小学4年生 ～小学6年生):20人 中学生の部(中学1年生 ～中学3年生):10人 ※11月3日の島根県大会に 出場できる人のみ	無料	9月1日(火)

この他にも、ボランティアさんのわくわくかがくひろば「絵がわり塗り絵をつくろう」【5日(土)、6日(日)、
12日(土)、13日(日)】があります。詳しくは出雲科学館(25-1500)へお問い合わせください。

風の子楽習館(9月)

〒699-0904 多伎町口田儀458-1 TEL 86-3644

<https://www.kazenoko-taki.com/>

【休館日】火曜日



◆自由参加(ただし1回に参加できる人数の制限があります) ※なお、団体予約がある場合は参加できません。電話でお確かめください。

教室名	内 容 【所要時間(目安)・参加費】	開催日	開催時間	
			午前	午後
一般体験学習	ものづくり体験の所要時間は1回約30分です。 参加費:50円～(予約不要)	土日祝 (イベント開催時は 実施しません。) 1日9回	① 9:15～ ② 10:00～ ③ 10:45～ ④ 11:30～	⑤ 13:15～ ⑥ 14:00～ ⑦ 14:45～ ⑧ 15:30～ ⑨ 16:15～

◆事前申込(電話で申込み・先着順) 受付時間 10:00～17:00 ※子どもの体験を主な目的とするため、大人のみの参加はお断りする場合があります。

イベント名	内 容	開催日	時 間	募集人数(対象)	申込期間	参加費
竹の食器作り体験	ノコギリや小刀を使って竹食器を作ってみよう! 作った食器を使って簡単な試食もするよ。	5日(土)	9:15 } 12:00	6組 (小学生以上の子 どもとその保護者)	8月27日(木)～ 8月31日(月) 申込初日の10:00～ 電話受付(先着順)	500円/人
～自然の川で～ ヤマメのつかみ 取りを楽しもう!	多伎町奥田儀の宮本川の川上流で昔行われていた 櫻井家のたたら製鉄の歴史を知り、その きれいな自然の川でヤマメのつかみ取りに 挑戦しよう! ヤマメは炭火を使って塩焼きで食べるよ!	19日(土)	10:00 } 13:00	50人程度 (5歳以上) ※小学生以下は 保護者同伴	9月3日(木)～ 9月7日(月) 申込初日の10:00～ 電話受付(先着順)	1,700円/人

湊原体験学習センター (浜遊自然館) (9月)

〒699-0741 大社町中荒木2484

TEL・FAX 53-5080

【休館日】月・火曜日(祝日の場合は翌日)

※申込みは講座開催日1か月前から受け付けます。

※詳細は、ホームページ
(右の二次元コードから)
または「浜遊自然館だより」
でご確認ください。



教室名	内 容	開催日	時 間	対 象	参加費
美味しい簡単お菓子づくり	簡単にできるお菓子作りをします。(親子参加可)	6日(日)	9:30	小学3年生以下 は保護者同伴	500円
浜遊で畑を耕そう その1(大根)	自然館の畑で、大根作りをします。(初心者優先)	13日(日)	9:30	一般	500円
つるかご作り	自然館周辺に自生する「つる」を使ってカゴを作ります。	20日(日)	9:00	一般	500円
環境にやさしい紙バンド手芸	秋に向けての素敵なカゴを作しましょう。	27日(日)	9:00	一般	1,300円

※天候等によって中止する場合があります。

アクティーひかわ(9月)

〒699-0624 斐川町上直江2469

TEL 72-7411

【休館日】アクティーひかわ

12月29日(火)～1月3日(日)

アクティーひかわ体育館

年中無休

教室名	内 容	開催日	時 間	参加費
ZUMBA®教室	年齢問わずどなたでも楽しめるダンスエクササイズです。	12日(土)・19日(土)・26日(土)	20:15～21:00	1,000円
ひかわde!ほんご教室	日本語を習いたい外国人のための教室です。 楽しくご指導します。	5日(土)・12日(土)・26日(土) 10日(木)・24日(木)	14:00～16:00 19:00～20:30	無料

斐川環境学習センター (アース館) (9月)

〒699-0612 斐川町出西1943 TEL 72-5242

【休館日】毎週月曜日・木曜日

※各教室とも、準備の都合上2日前までにご連絡ください。定員になり次第締め切ります。

教室名	開催日	時 間	参加費・材料代
裂き織り体験 (定員3人) ※受講は3回まで	5日(土)	9:30～10:30	600円
アートフラワー教室 (布で花を作ります)	6日(日)	13:30～16:30	1,500円
ろはすクラブ (踏み手当て楽健法)	12日(土)	9:00～12:00	600円
香木でお香作り教室	12日(土)	10:00～12:00	1,700円
初めての水彩画	13日(日) 27日(日)	10:00～12:00	1,500円
感動する写真を撮ろう! 「初心者カメラ講座」	13日(日)	10:00～12:00	400円

教室名	開催日	時 間	参加費・材料代
野の花教室	16日(水)	13:30～15:30	1,900円
野の花談義 (斐川公園で学習)	19日(土)	10:00～12:00	400円
布細工同好会 (パッチワークなど)	25日(金)	13:30～16:30	400円
花作り講座 (春に咲く花のポット移植)	26日(土)	9:30～11:30	1,000円
布ぞうり作り教室	26日(土)	13:30～16:30	700円



お知らせ

日 日時	所 場所	対 対象
定 定員	料 料金	持 持ち物
他 その他	申 申込・提出締切	
申 申込先	問 問合先	提 提出先
TEL 電話	FAX FAX	メ メール
HP ホームページ	担 担当課	

くらし・行政

令和9年 物品・役務等入札参加資格申請(新規・追加・変更)

申 問 管財契約課 TEL 21-6640

市及び上下水道局が発注する物品・役務等の入札(見積)参加を希望する事業者の入札参加資格申請(新規・追加・変更)を受け付けます。詳しくは、市HPをご覧ください。

日 受付期間／9月1日(火)～30日(木)
(閉庁日を除く)

他 資格の有効期間／
令和9年1月1日～令和9年12月31日(1年間)

「老人の日・老人週間」 県立施設の無料開放

問 各施設 (担 高齢者福祉課)

【対象施設】(7施設)

- ①島根県立美術館(松江市)
- ②島根県立八雲立つ風土記の丘
展示学習館(松江市)
- ③島根県花ふれあい公園
「しまね花の郷」(出雲市)
- ④島根県立宍道湖自然館ゴビウス
(出雲市)
- ⑤島根県立三瓶自然館サヒメル・
三瓶小豆原埋没林公園(大田市)
- ⑥島根県立しまね海洋館アクアス
(浜田市・江津市)
- ⑦島根県立石見美術館(益田市)

日 9月15日(火)～21日(月・祝)

※15日(火)は休館日(③は無休)

対 年内に満65歳以上になる方(昭和36年12月31日以前に生まれた方)

他 ・入館時に対象者であることが確認できるもの(運転免許証、健康保険証等)を提示してください。
・感染症対策等については、各施設の指示に必ず従った上での施設利用をお願いします。

生活道路における 法定速度の引き下げ

問 出雲警察署交通総務課 TEL 24-0110
(担 防災安全課)

令和8年9月1日から、改正道路交通法施行令の施行により、生活道路における自動車の法定速度が30キロメートル毎時に引き下げられます。

土地区画整理事業計画図書の縦覧

問 都市計画課 TEL 21-6744

出雲市平田^{ひらた}・天海^{あまかいみなみ}・南土地区画整理事業の事業計画図書を縦覧します。

日 ～9月3日(木)(閉庁日を除く)

所 市役所本庁 都市計画課

地籍調査成果 (地籍図・地籍簿)の閲覧

問 地籍調査課 TEL 21-6610

【鷺浦⑥地区】

所 日 閲覧期間・場所／

・鷺鷥コミュニティセンター
8月24日(月)、25日(火)

・市役所本庁 地籍調査課

8月21日(金)、8月26日(火)～9月10日(木)
閲覧時間／10:00～15:00
(閉庁日は除く)

ひかわ美人の湯の営業再開

令和8年3月末から休業していたひかわ美人の湯が、7月28日(火)から営業を再開しました。ぜひお越しください。

営業時間／10:00～21:30(受付終了20:30)

休 館 日／毎週火曜日・毎月最終水曜日

利用料金／大人(高校生以上) 700円、大人(65歳以上) 500円、
小・中学生 400円、小人(3歳以上) 200円

※休業前と同じ料金です。

おたずね／観光課 TEL 21-6995

9月は「あいさつ運動強調月間」です

出雲市青少年育成市民会議では、学校の新学期が始まる4月と夏休み明けの9月を「あいさつ運動強調月間」としています。登下校する子どもたちへの声かけやあいさつで、地域でのコミュニケーションを広げましょう。

おたずね／出雲市青少年育成市民会議事務局(市民活動支援課内)
TEL 21-6297

イベント

令和8年度 出雲市総合社会福祉大会

問 高齢者福祉課 TEL 21-6212

社会福祉や地域活動に貢献された方々の表彰と、出雲市出身の映画監督・脚本家である錦織良成氏による記念講演を行います。

日 9月15日(火)13:30～15:30

所 出雲市民会館

他 駐車場に限りがありますので、可能な限り乗り合わせでご来場ください。

親子で遊ぼう ～パパママゆるっと座談会～

申 問 平田ふれんどリーハウス
TEL 63-3728 (四 市民活動支援課)

助産師と一緒に、おうちで気軽に楽しめる「ふれあい遊び」を体験し、後半はパパママ同士で子育ての楽しさや悩みなどをざっくばらんに話してみませんか。

日 10月17日(出)10:00～12:00

所 平田ふれんどリーハウス

対 生後3か月～1才6か月のお子さまとその両親

定 6組(申込多数の場合は抽選、市内在住・在勤の方優先)

料 無料

持 大きめのバスタオル
またはブランケット1枚

日 9月30日(休)

他 兄弟がいる場合は、
託児を行います
(人数制限あり)。



両親(父親)セミナー

問 島根県女性活躍推進課
TEL 0852-22-5245 (四 市民活動支援課)

家庭に赤ちゃんを迎えるご夫婦を対象に両親セミナーを開催します。

楽しみながら子育てをするために、赤ちゃんとの生活について夫婦と一緒に考えてみませんか。

日 11月21日(出)

【午前の部】10:00～12:00

【午後の部】14:00～16:00

所 平田ふれんどリーハウス

対 これから家庭に赤ちゃんを迎える夫婦等(概ね妊娠5～8か月頃)

※第2子以降の子を迎える夫婦等も対象です。

定 各部10組(申込多数の場合は抽選)

料 無料

日 11月11日(休)

申込みはこちら▶



いずもデジタルスタジオ 9月のイベント・講座

問 産業政策課 TEL 21-6549 〓 sangyou@city.izumo.shimane.jp

所 いずもデジタルスタジオ(出雲科学館2階)

料 受講料/無料

※詳しくは、デジタルスタジオHPをご確認ください。



(1)【スマホ相談会】

日 9月10日(休)13:00～19:00

(いつでも参加可能)

対 シニア

(2)【VTuber制作体験講座】

日 9月12日(出)10:00～11:30

対 小学生、中学生

(3)【3Dプリンター講座】

日 9月13日(日)、27日(日)

いずれも10:00～11:30

対 高校生

(4)【3Dプリンターでオリジナル

お菓子の型作り】

日 9月19日(出)

1回目/10:00～11:30

2回目/13:30～15:00

対 大学生、社会人

(5)【ROBLOXプログラミング講座】

日 9月26日(出)10:00～11:30

対 小学生、中学生

ボランティア先生による教室

申 問 出雲市総合ボランティアセンター TEL 21-5400 (四 市民活動支援課)

所 出雲市総合ボランティアセンター

料 受講料/無料

(1)【環境のことを考える

廃油せっけんづくり教室】

日 9月26日(出)、10月17日(出)

いずれも13:30～15:00

対 小学生以上

(小学4年生以下は保護者同伴)

定 10人

料 100円(材料代)

日 9月19日(出)

(2)【はじめての終活教室④期】

遺産相続の基礎知識を学びましょう。

日 10月4日(日)13:30～15:00

定 10人

料 500円(資料代)

日 9月27日(日)

(3)【中高校生のための

ハッピー英語教室】

英会話のための英文解釈と英作文を学びます。

日 10月7日(休)、10月14日(休)

いずれも18:00～19:00(全2回)

対 中学2年生～高校2年生

定 6人

料 500円(資料代・2回分)

日 9月30日(休)

(4)【CAD体験教室⑦期】

日 10月10日(出)、17日(出)、24日(出)

いずれも13:00～16:00(全3回)

定 6人

料 2,000円(資料代)

日 10月3日(出)

(5)【全体って何するの？

しってみよう！やってみよう！】

日 10月15日(休)、22日(休)、29日(休)、

11月5日(休)

いずれも10:30～11:30

定 6人

日 10月8日(休)

(6)【もりちゃん先生の誰でもできる

漫画教室⑦期】

日 10月17日(出)、24日(出)

いずれも10:00～12:00(全2回)

定 6人

料 200円(資料代)

日 10月14日(休)

(7)【初心者のためのスマホ教室④期】

「Googleサービスの活用法」

日 10月18日(日)13:30～15:00

定 10人

料 500円(資料代)

日 10月11日(日)

島根県農業技術センター フェア2026 ～新たな技術、ひろがる未来、 島根の農業「最前線」～

問 島根県農業技術センター
TEL 22-6708 (国 農業振興課)

水稻新品種の試食や子ども向けイベント、生産物販売や機械の展示、試験内容の紹介や営農技術相談などを行います。

日 9月26日(出)9:00～12:00

所 島根県農業技術センター

料 無料

詳細はこちら▶



学び・就職

出雲芸術アカデミー受講生募集

申 問 出雲芸術アカデミー事務局
TEL 21-6371 (国 文化スポーツ課)

各講座の秋季募集を開始します。
詳しくはHPをご確認ください。

【対象の講座／「オーケストラ」、
「合唱」、「オペラ」、「邦楽合奏」、
「キッズ音楽入門」】

日 11月から受講開始

所 出雲芸術アカデミー
(出雲交流会館内)

料 月額／2,700円～3,900円

日 9月15日(出)～
10月6日(出)

詳しくはこちら▶



ポリテクセンター島根 公共職業訓練

申 最寄りのハローワーク
問 ポリテクセンター島根
TEL 0852-31-2309 (国 産業政策課)

【「金属加工科」、「電気設備技術科」】

日 説明・見学会／

9月9日(出)、16日(出)、25日(出)

訓練期間／

11月5日(出)～令和9年4月28日(出)

料 無料(別途テキスト代等必要)

日 10月8日(出)

詳細はこちら▶



島根県立東部高等技術校 公共職業訓練

申 最寄りのハローワーク
問 島根県立東部高等技術校
TEL 28-2734 (国 産業政策課)

①「WEBアプリ開発科(eラーニング)」

②「メディカルクラーク科(松江)」

③「観光サービス実践科(松江)」

④「簿記パソコン科(出雲)」

日 訓練期間／

①10月1日(出)～令和9年3月31日(出)

②10月1日(出)～令和9年1月29日(出)

③10月1日(出)～12月25日(出)

④10月6日(出)～令和9年1月29日(出)

定 ①25人、②③④15人

料 無料(別途テキスト代等必要)

日 ①9月7日(出)、②③9月11日(出)、

④9月17日(出)

求職者のための企業説明会

申 問 就職サポートセンター島根
TEL 0852-61-6117 (国 産業政策課)

企業のプレゼンテーション(1社3分程度)を聞いた後、企業ブースを訪問し、採用担当者に直接求人の詳細を聞くことができます。

日 10月7日(出)14:10～16:30

所 くにびきメッセ

対 就職・転職を希望する人

料 無料

他 要事前申込(当日参加可)

健康・相談

がんに関する市民公開講座 ～いっしょに考えましょう がん医療～

申 問 島根大学医学部附属病院
先端がん治療センター
TEL 20-2308 (国 健康増進課)

「がん治療を支える最近の話題」がテーマの講座です。質疑応答、がんに関する情報の展示、冊子配布も行います。(WEB参加可能)

日 9月13日(出)13:00～16:00

所 ビッグハート出雲 白のホール

日 9月12日(出)(予約不要。ただし、WEB参加のみ要事前申込。)

WEB参加の方の
申込みはこちら▶



難病専門相談(脳神経内科)

申 問 しまね難病相談支援センター
TEL 24-8510 (国 福祉推進課)

脳神経内科の専門医師が、病気や日常生活についての相談をうけて助言等を行います。(完全予約制)

日 9月24日(出)13:30～17:00

所 しまね難病相談支援センター

対 神経系難病でお悩みの方、疑いのある方、手足のしびれ・ふるえ・ふらつきなどでお悩みの方

料 無料

日 9月14日(出)(完全予約制)

ひきこもり家族教室

申 問 出雲保健所 TEL 21-1653
(国 福祉推進課)

ひきこもりに関する知識やご本人への対応の工夫を学び、ご家族同士が語り合う場をととして、不安や焦る気持ちを和らげることを目的とした教室です。松江会場の講義「ひきこもりの理解のために」をライブ配信します。

日 9月29日(出)13:30～16:00

所 出雲保健所

対 ひきこもり当事者(中学校卒業後の方)のいるご家族

料 無料

日 9月18日(出)

他 講義後に家族交流会を実施します(希望者)。

こどもの急病に困ったら

こども医療でんわ相談

8 0 0 0

ダイヤル回線、IP電話からは
TEL 03-3478-1060

休日・夜間のこどもの急病で困ったら、電話で「#8000」におかけください。医師や看護師等による電話相談が受けられます。

利用時間

平日 19:00～翌朝9:00
土日祝日 9:00～翌朝9:00

注意事項

- ・通話料は利用者の負担となります。
- ・この電話相談は診断や治療を行うものではありません。

おたずね／島根県医療政策課
TEL 0852-22-5637
(国 医療介護連携課)

出雲市応援サポーター企業のご案内 (ホームページバナー広告)

市HPでは、バナー広告(有料)を募集しています。

掲載場所 次のいずれかまたは両方

- ・ジャンルトップページ/「市民の方」、「事業者の方」、「観光される方」、「移住・定住をお考えの方」(4か所)
- ・ジャンルページ/「市民の方」内の各ジャンル(6か所)

掲載料 ※月単位で掲載できます。

- ・ジャンルトップページ/10,000円(月額)
- ・ジャンルページ / 5,000円(月額)

申込方法

申込書に必要事項を記入のうえ、添付書類をそろえて広報課に郵送またはメールで提出してください。



おたずね/広報課 TEL 21-8578

市長とふれあいミーティング

- ◆と き/9月28日(月) 10:00~12:00
- ◆時 間/1グループ30分以内
- ◆ところ/市役所本庁 会議室
- ◆対 象/市内に居住または勤務先があるグループ等(面会者は2~5人程度)
- ◆申込期限/9月14日(月)
- ◆広報課まで電話で要申込

※「市長とふれあいミーティング」は、まちづくりなど市政に関する提案や課題等について、市長と市民の皆さんが自由な意見交換を行う場です。

※陳情・要望・苦情等の直接交渉の場ではありませんので、ご理解ください。また、開催日の10日前までに、提案概要をご提出ください。

おたずね/広報課 TEL 21-8578

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とし、地域で行われるコミュニティ活動の助成事業を実施しています。

令和8年度
コミュニティ
助成事業
実施結果



一般コミュニティ助成事業

大津西連合町内会/
神輿他コミュニティ活動備品の
整備

これらの備品は、地域活性化の
ための活動に使用されます。



おたずね/自治振興課 TEL 21-6619

市営住宅・県営住宅等入居者募集

●次回の定期募集は次のとおりです。定期募集住宅は申込期間中に公開します。

◆申込期間/9月14日(月)~9月30日(水) ◆抽選/10月中旬 ◆入居予定/11月中旬

●次の住宅は随時受付中です。(随時募集住戸には変更があります。) ※住宅の種類によって入居条件等が異なります。

名 称	間取り	家 賃
◆市営住宅◆		
【公営住宅】		
小伊津住宅(小伊津町)	2DK	8,200円~16,200円
鳴竹住宅(多久町)	3DK	20,500円~40,300円
沖代住宅(多伎町)	3DK	14,700円~28,900円
鶴見住宅(多伎町)	3DK	14,600円~28,600円
常楽寺住宅(湖陵町)	3DK	14,200円~28,800円

◆県営住宅◆

大津団地(大津町)	3DK	16,500円~
一の谷団地(今市町)	3DK,3LK	14,500円~
小境団地(小境町)	3DK	16,600円~

名 称	間取り	家 賃
【特定公共賃貸住宅】		
駅南住宅(灘分町)	2LDK	53,000円・55,000円・60,000円
菅沢住宅(小伊津町)	2DK	39,000円
夕日ヶ丘住宅(湖陵町)	3DK	55,000円
八幡原住宅(佐田町)	2DK	31,000円
反辺町住宅(佐田町)	2LDK	35,000円

最新の情報は、島根県住宅
供給公社(出雲エリア)HPを
ご覧ください。



おたずね/島根県住宅供給公社 出雲住宅管理事務所 TEL 23-1591 (図 建築住宅課)

9月の相談カレンダー

本：市役所本庁 行セ：市役所行政センター CC：コミュニティセンター

各種相談一覧

以下に掲載されていない相談事業(交通事故相談、難病相談、不動産無料相談、商工相談など)については、右の二次元コードからご確認ください。



子育てや健康に関する事業

あかちゃんのお世話教室、妊婦・乳幼児健康相談、離乳食教室、子育て支援センター事業、健診・がん検診、健康相談については、右の二次元コードからご確認ください。



相談名	主な相談内容(担当者)	相談日時	開催場所	おたずね
女性相談	女性に関する問題 (女性相談員)	月～金曜日 8:30～17:00 ※祝日は除く	出雲児童相談所	出雲児童相談所 女性相談窓口 TEL 21-8789
	女性の心の相談 【要予約】	10日(木) 13:00～17:00	本 4階 市民活動支援課	市民活動支援課 TEL 22-2085 面接相談は【要予約】
	女性弁護士相談 【要予約】	17日(木) 13:30～16:00	本 4階 市民活動支援課	市民活動支援課 TEL 22-2085
子ども・若者相談	ニート、ひきこもり、不登校など、 子ども・若者やその家族が抱える悩み	月～金曜日 8:30～17:00 ※祝日は除く	子ども・若者支援センター (出雲こどもホーム内)	出雲市子ども・若者支援センター フリーダイヤル TEL 0120-84-7867
人権相談	人権、差別問題、家庭内問題	3日(木) 14:00～16:00	本 5階 502会議室	人権同和政策課 TEL 22-7506
消費者相談	消費生活とくらしに関すること (消費生活相談員)	月～金曜日 8:30～17:15 ※祝日は除く	本 2階 生活・消費相談センター	生活・消費相談センター TEL 21-6682 [土・日・祝日は消費者ホットラインへ] TEL (局番なし) 188
行政相談	国の行政などへの苦情・意見・要望など (行政相談委員)	2日(水) 13:30～15:30	平田 行セ 2階	総務省島根行政監視 行政相談センター TEL 0852-21-3630
		7日(月) 10:00～12:00	多伎 行セ 1階	
		8日(火) 10:00～15:00 ※12:00～13:00除く	本 3階 相談室	
		10日(木) 10:00～12:00	大社 行セ 1階	
司法書士相談	電話相談	月・火・木曜日 12:00～15:00 ※祝日は除く		司法書士総合相談センター TEL 0852-60-9211
	面談	随時(電話相談)		司法書士リーガルエイドしまね TEL 090-9505-5463
	相談【要予約】	10日(木) 13:30～16:30	本 2階	生活・消費相談センター TEL 21-6682 (面接担当:島根県司法書士会)
		24日(木) 13:30～16:30	生活・消費相談センター	
行政書士無料電話相談	遺言や農地、墓地の手続き、官公署に 対する各種許可申請など	毎週月曜日 10:00～16:00 ※祝日は除く	出雲こどもホーム	司法書士リーガルエイドしまね TEL 090-9505-5463
結婚相談	婚活支援	12日(土) 10:30～12:30 27日(日)	くすのきプラザ	島根県行政書士会出雲支部 TEL 080-1916-6081
就職労働相談	UIターン就職 相談【要予約】	学生・UIターン者の就職に関すること (学生就職サポーター・職業相談員)	月～金曜日 8:30～17:00 ※祝日は除く	【要予約(相談日前日までに)】 出雲はびこ会事務局 [10:00～18:00] TEL 080-2887-3865(ショートメール)
	就職相談会IN 出雲【要予約】	再就職・転職に関すること (お一人さま30分)	16日(水) 13:00～16:00	産業政策課 TEL 24-7620
	福祉職場 お仕事相談会	福祉職場で働きたい人や求人情報を 知りたい人の相談会・面談会	17日(木) 13:30～15:30	ビッグハート出雲 2階 会議室
	就業相談会 (移動ナースバンク)	看護職の求人・求職相談、看護情報の 提供等	10日(木) 13:00～16:00 17日(木) 13:00～16:00	パルメイト出雲 島根県福祉人材センター TEL 0852-32-5957
空き家相談会 【要予約】	空き家に関すること(NPO法人出雲市 空き家相談センター相談員)	1日(火) 13:00～16:00	パルメイト出雲 県立中央病院	島根県ナースセンター TEL 0852-27-8510
外国語 相談	(公財)しまね国際センター相談員に よる外国語相談	8日(火) 13:00～16:00	本 5階 501会議室	NPO法人 出雲市空き家相談センター TEL 080-2936-7559
ひとり親 相談	ひとり親 相談	くらし、就労、子育てなど (母子・父子自立支援員)	月～金曜日 8:30～17:00 ※祝日は除く	本 1階 相談室
	ひとり親家庭 就業相談【要予約】	母子・父子家庭等の就業(母子家庭等 就業自立支援センター相談員)	月～金曜日 10:00～16:00 ※祝日は除く	本 1階 子ども政策課 子ども政策課 TEL 21-6218
健康相談	すこやかライフ 健康相談 【要予約】	10日(木) 9:00～12:00	須佐 CC	佐田行政センター TEL 84-0118
		14日(月) 9:00～16:00	斐川まめなが一番館	斐川行政センター TEL 73-9112
		15日(火) 9:00～12:00	湖陵 CC 相談室	湖陵行政センター TEL 43-1215
		16日(水) 9:00～16:00	大社 行セ 相談室	大社行政センター TEL 53-3116
		25日(金) 9:00～16:00	平田 行セ 相談室	平田行政センター TEL 63-5780
		28日(月) 9:00～12:00	多伎 行セ 相談室	多伎行政センター TEL 86-3111
		29日(火) 9:00～16:30	本 相談室	健康増進課 TEL 21-6979
	こころの 健康相談 【要予約】	3日(木) 13:00～14:30	出雲保健所	出雲保健所 TEL 21-1653
		14日(月) 13:00～16:00	湖陵 行セ 相談室	湖陵行政センター TEL 43-1215
		8日(火) 13:30～16:00	斐川まめなが一番館	斐川行政センター TEL 73-9112
		9日(水) 13:30～16:00	平田 行セ 相談室	平田行政センター TEL 63-5780
		15日(火) 13:30～16:00	多伎 行セ 相談室	多伎行政センター TEL 86-3111
		17日(木) 13:30～16:00	大社 行セ 相談室	大社行政センター TEL 53-3116
		25日(金) 13:30～16:00	佐田 行セ 相談室	佐田行政センター TEL 84-0118

「社会を明るくする運動」シンボルのひまわりを配布しました！

7月6日、市長が出雲地区保護司会、出雲更生保護女性会とともに、市役所の来庁者に「社会を明るくする運動」のパンフレットと、運動のシンボルであるひまわりの花を配布しました。

「社会を明るくする運動」では、犯罪や非行の防止と、犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深める取組を行っています。この日のために育てたひまわりの花を多くの方に配



布し、運動への理解と、保護司をはじめとする更生保護ボランティアの活動をアピールしました。

地域全体で、犯罪や非行のない安全で安心な明るい社会の実現をめざしましょう。



出雲大社の大しめ縄が8年ぶりに掛け替えられました。



7月21日、出雲大社神楽殿の大しめ縄が8年ぶりに掛け替えられました。

新しいしめ縄は、長さ約13.6メートル、重さ約4.7トンで、「飯南町注連縄企業組合」により奉製されたものです。今回は、平成30年に続き、8回目の掛け替えとなりました。

当日は、午前に古いしめ縄の取り外し、掛け替えに伴う神事が行われ、掛け替え作業は、夕方までかけて、大型クレーン車を使用して行われました。作業員が慎重に作業を行う様子を、多くの参拝客が見守りました。



高校生が開発した弁当注文アプリで実証実験「いずも縁結びPAY」の活用拡大へ

出雲商業高校の生徒が、保護者の弁当作りの負担軽減や、地域の弁当店の支援につなげようと、弁当注文アプリを授業の中で開発し、昨年から学校で活用されています。



この度、市役所でこのアプリを活用し、職員が弁当を注文し「いずも縁結びPAY」で自分で支払って受け取るセルフサービスの実証実験を、7月21日から1か月間、行いました。

実証実験の初日には、市長も実際にアプリで弁当を購入しました。

今後、高校生の学びの成果が発揮され、地域経済の活性化、本市のDX推進や地域のIT人材育成につながることを期待しています。



[令和8年7月31日現在]

人 口: 171,010人 (+67、-703)
男 性: 83,151人 (+37、-325)
女 性: 87,859人 (+30、-378)
世帯数: 71,994世帯 (+128、+806)

前月比

前年同月比

9月の市税・保険料の納期限

国民健康保険料(第3期)、
後期高齢者医療保険料(第3期)の納期限は

9月30日(水)です。

期限までに忘れずに納めましょう。
安心・安全・便利な口座振替をぜひご活用ください。

出雲市
公式SNS

最新情報を配信中！

シティプロモーション
Instagram



LINE



X(旧Twitter)



Facebook



YouTube



デジタル
回覧板

市からのその他の
広報物を掲載
しています。



広報いずも 令和8年9月号 No.330

編集・発行／出雲市 総合政策部 広報課
〒693-8530
島根県出雲市今市町70番地
TEL(0853)21-2211(代表)
FAX(0853)21-6509



出雲市HP

毎月
20日発行